

## ハードウェア安定稼働支援サービス ご使用の手引き ～システム装置編～

本書は、(株)日立製作所がお届けするハードウェア  
安定稼働支援サービスについてお知らせするものです

2025年6月9日発行

Microsoft, Windows, Windows Server, Microsoft Edge, Microsoft Excel は、マイクロソフト 企業グループの商標です。

Red Hat、及びRed Hat Enterprise Linuxは、米国及びその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。

Linux®は、米国及びその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。

Red Hat, and Red Hat Enterprise Linux are registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries.

Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

はじめに

本書は、「ハードウェア安定稼働支援サービス」（以降、「本サービス」という）をはじめて利用するユーザの方のために、本サービスを利用するための前提条件、事前準備、操作手順などについて説明しています。ご不明な点がある場合は、安定稼働支援センタ窓口までご連絡ください。

※お問い合わせは、下記個人情報の取り扱いについてご同意の上ご連絡ください。  
ご同意いただけない場合、お問い合わせを受けることができません。

本書は、以下の方を対象としています。

- ・「ハードウェア安定稼働支援サービス」をご契約頂いた方
- ・「HA8000V当日保守サービス[Standard]」をご契約し、ハードウェア安定稼働支援サービスの利用(装置納入後1年間)をお申し込み頂いた方

本書は、Acrobat、またはAcrobat Readerで開いてください。  
他ツールを使用すると、文字化けや添付ファイルが開けない場合があります。

## ■ 個人情報取り扱いについて

[https://www.hitachi.co.jp/products/it/ha8000v/privacy/privacy\\_h.html](https://www.hitachi.co.jp/products/it/ha8000v/privacy/privacy_h.html)

## ■ お問い合わせ先

〈安定稼働支援センタ〉 E-Mail: [anteikadou-madoguchi@itg.hitachi.co.jp](mailto:anteikadou-madoguchi@itg.hitachi.co.jp)

なお、本書は、本サービスの開発・改変に伴い、内容が変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

本書で使用する略語・用語の定義は以下のとおりです。

項番	用語	説明
1	安定稼働支援センタ	本サービスで提供するお客様専用窓口
2	安定稼働支援サービスWebページ	本サービスで提供するお客様専用ホームページ
3	構成情報ログツール	本サービスで提供する対象装置からログを取得するためのツール
4	RHEL	Red Hat Enterprise Linux
5	SPH	Service Pack for HA8000V
6	AMS	Agentless Management Service
7	HDD	Hard Disk Drive
8	SSD	Solid State Drive
9	NVMe	Non-Volatile Memory Express
10	MCTP	Management Component Transport Protocol
11	iLO	integrated Lights-Out
12	AHCI	Advanced Host Controller Interface
13	HTML	HyperText Markup Language

項番	用語	説明
14	CVE	Common Vulnerabilities and Exposures
15	CVSS	Common Vulnerability Scoring System
16	GPU	Graphics Processing Unit
17	LTO	Linear Tape Open
18	UPS	Uninterruptible Power Supply
19	NMC	Network Management Card
20	SSC	Simple Server Console

## ◆システム装置編

### サービス体系 本書ご利用にあたって

#### 1. 本サービス 前提条件及び事前準備

1.1 前提条件

1.2 事前準備

#### 2. 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.1 安定稼働支援サービスWebページログイン方法

2.2 安定稼働支援サービスWebページログインパスワード変更方法

#### 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

3.1 構成情報管理

3.2 構成情報参照

3.3 情報フィルタリング

3.4 情報フィルタリング(チェックマーク機能)

3.5 情報フィルタリング(判定機能)

3.6 Systemファームウェア更新作業/ドライバパック提供

#### 4. 更新情報の公開について

#### 5. 制限事項

## ◆システム装置編

### 付録

- [付録1 安定稼働支援サービスWebページで確認できるファームウェア/ドライバ/ユーティリティとOS組合せ一覧表](#)
- [付録2 登録装置一覧画面の表示内容について](#)
- [付録3 ファームウェア更新作業対象ファームウェア/ドライバー一覧表](#)
- [付録4 SSCを使用した構成情報ログ取得について](#)
- [付録5 構成情報画面の表示内容について](#)
- [付録6 HA8000Vダウンロードサイト アクセス方法について](#)

本サービスは、表1のサービスメニューから構成されます。

各サービスメニューの詳細についてはサービス仕様書をご参照ください。

ハードウェア安定稼働支援サービスをご契約の方：各サービスのサービス仕様書

HA8000V当日保守サービス[Standard]をご契約の方：HA8000V当日保守サービス[Standard]のサービス仕様書

表1 サービス体系(1/2)

項番	サービス品名(形名)	前提サービス品名(形名)	提供サービス	サービスの概要
1	ハードウェア安定稼働支援 (基本)サービス [構成情報管理/情報フィルタリング (システム装置)] (SH-E9H0-8N0AKS06)	-	構成情報管理	対象装置の現在のバージョンと日立が推奨するファームウェア及びドライバ情報を確認できる安定稼働支援サービスWebページを提供します。
2			情報 フィルタリング	「HA8000Vシリーズの重要なお知らせ」にて公開する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”のうち、お客様の対象装置に該当する、または関係するお知らせを抽出する安定稼働支援サービスWebページを提供します。また、お知らせの抽出に併せてチェック状況を確認するためのチェックボックス及び、抽出したお知らせ情報を纏めたファイルをサイトからダウンロードできるエクスポート機能も提供します。
3	HA8000V当日保守サービス [Standard] (SH-E9H2-9xBxxxxxx)/ (SH-E9H2-9xCxxxxxx)	-	構成情報管理	対象装置の現在のバージョンと日立が推奨するファームウェア及びドライバ情報を確認できる安定稼働支援サービスWebページを提供します。(利用期限：装置納入日から1年間)
4			情報 フィルタリング	「HA8000Vシリーズの重要なお知らせ」にて公開する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”のうち、お客様の対象装置に該当する、または関係するお知らせを抽出する安定稼働支援サービスWebページを提供します。また、お知らせの抽出に併せてチェック状況を確認するためのチェックボックス及び、抽出したお知らせ情報を纏めたファイルをサイトからダウンロードできるエクスポート機能も提供します。(利用期限：装置納入日から1年間)

表1 サービス体系(2/2)

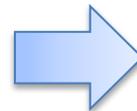
項番	サービス品名(形名)	前提サービス品名(形名)	提供サービス	サービスの概要
5	ハードウェア安定稼働支援 (オプション)サービス [System ファームウェア更新作業/ ドライバパック提供(システム装置)] (SH-E9H0-8N0AKS07)	ハードウェア安定稼働支援 (基本)サービス [構成情報管理/情報フィルタリング (システム装置)] (SH-E9H0-8N0AKS06)	システム装置 ファームウェア 更新作業	弊社サービス保守員がお客様先にお伺いし以下を実施します。 ・当社推奨のファームウェアバージョンへの更新作業代行 対象のファームウェアについては、 <a href="#">付録3-表16</a> を参照ください。
6		または HA8000V当日保守サービス [Standard]	ドライバパック 提供	ドライバ更新を行うためのドライバパック提供します。 ドライバ更新はお客様自身にて実施ください。 対象のドライバについては、 <a href="#">付録3-表17</a> を参照ください。

※ HA8000V当日保守サービス[Standard]をご契約の方で、ファームウェア更新をご希望の場合は、別途以下サービスのご契約が必要です。  
ご不明な点等ございましたら、安定稼働支援センタ窓口までお問い合わせください。  
・ハードウェア安定稼働支援(オプション)サービス[System ファームウェア更新作業/ドライバパック提供(システム装置)](SH-E9H0-8N0AKS07)

# 本書ご利用にあたって (1/2)

本書では目的別に構成を分けておりますので、  
お知りになりたい情報を直接ご参照いただくことが可能です。

・本サービスの  
前提条件及び事前準備(ユーザ登録)について知りたい



「[1章](#)」へ

・PCサーバ(HA8000V)安定稼働支援サービスWebページの  
ログイン方法を知りたい



「[2章](#)」へ

・PCサーバ(HA8000V) ハードウェア安定稼働支援サービスの  
操作方法を知りたい



「[3章](#)」へ

・装置サポートサービスの  
情報発信方法を知りたい



「[4章](#)」へ

・本サービスの  
制限事項を知りたい



「[5章](#)」へ

本書では目的別に構成を分けておりますので、  
お知りになりたい情報を直接ご参照いただくことが可能です。

・安定稼働支援サービスWebページで確認できる  
ファームウェア/ドライバ/ユーティリティとOSの組合せを知りたい



「[付録1](#)」へ

・登録装置一覧画面の  
表示内容を知りたい



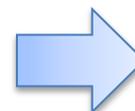
「[付録2](#)」へ

・ファームウェア更新作業/ドライバパック提供の  
対象ファームウェア/ドライバを知りたい



「[付録3](#)」へ

・一括ログ採取に必要な  
SSC(Simple Server Console)を使いたい



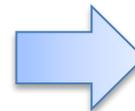
「[付録4](#)」へ

・ボタン操作で変わる構成情報画面の  
表示内容を知りたい



「[付録5](#)」へ

・HA8000Vのダウンロードサイトの  
アクセス方法を知りたい



「[付録6](#)」へ

---

## 1. 本サービス前提条件及び事前準備

1.1 前提条件

1.2 事前準備

# 1.1 前提条件 (1/4)

本サービスを利用するための前提条件を示します。

- ①本サービスのサポート対象装置については、サービス仕様書をご参照ください。
- ②本サービスの対象となる装置の**MCTP検出が有効になっていること。**
- ③本サービスの対象となる装置には**表2に示す各項目について記載バージョン以降をインストールしてください。**

表2 前提バージョン

世代/項目	iLO	AMS		
		Windows	RHEL	VMware
Gen10, Gen10 Plus	iLO5 2.44以降	2.41.0.0以降	2.4.1以降	11.7.1以降
Gen11	iLO6 1.30以降	3.30.0.0以降	3.3.0以降	11.3.0以降

※AMSがインストールされていない、もしくは起動完了していない場合、構成情報画面、情報フィルタリングは下記条件でご利用いただくこととなります。

- ・構成情報ログにOS情報が含まれません。
- ・構成情報管理画面上でOS種別を指定することで、「バージョン情報/重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ」を表示させることができます。
- ・構成情報画面で、ドライバ情報、ユーティリティ情報の現在バージョンは表示されません。
- ・ドライバ/ユーティリティは、現在バージョンで情報をフィルタできないため、関連する「重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ」はファームウェアに紐づく情報すべてを表示します。

# 1.1 前提条件 (2/4)

④本サービスのサポートOSを表3に示します。

表3 サポートOS

OS種別	バージョン	Gen10/Gen10Plus	Gen11
Windows	Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Standard	○	
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Datacenter	○	
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Standard	○	
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Datacenter	○	
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Standard	○	○
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Datacenter	○	○
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2022 Standard	○	○
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2022 Datacenter	○	○
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2025 Standard	○	○
	Microsoft(R) Windows Server(R) 2025 Datacenter	○	○
RHEL	Red Hat Enterprise Linux Server 7.8	○	
	Red Hat Enterprise Linux Server 7.9	○	
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.2	○	
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.3	○	
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.4	○	
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.5	○	
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.6	○	○
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.7	○	○
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.8	○	○
	Red Hat Enterprise Linux Server 8.9	○	○
	Red Hat Enterprise Linux Server 9.1	○	○
	Red Hat Enterprise Linux Server 9.2	○	○
Red Hat Enterprise Linux Server 9.3	○	○	

# 1.1 前提条件 (2/4)

④本サービスのサポートOSを表3に示します。

表3 サポートOS

OS種別	バージョン	Gen10/Gen10Plus	Gen11
VMware	VMware ESXi 6.5 Update 1	○	
	VMware ESXi 6.5 Update 2	○	
	VMware ESXi 6.5 Update 3	○	
	VMware ESXi 6.7 GA	○	
	VMware ESXi 6.7 Update 1	○	
	VMware ESXi 6.7 Update 2	○	
	VMware ESXi 6.7 Update 3	○	
	VMware ESXi 7.0 GA	○	
	VMware ESXi 7.0 Update 1	○	
	VMware ESXi 7.0 Update 2	○	
	VMware ESXi 7.0 Update 3	○	○
	VMware ESXi 8.0 GA	○	○
	VMware ESXi 8.0 Update 1	○	○
	VMware ESXi 8.0 Update 2	○	○
	VMware ESXi 8.0 Update 3	○	○

⑤構成情報ログツールの適用可能バージョンを表4に示します。

表4 構成情報ログツール適用可能バージョン

項番	ツール名	バージョン(※)
1	構成情報ログツール	1.0.0以降

※ツールは最新版をご利用いただくようにお願いします。

なお、ツールバージョンの最新版及び来歴は、本ツールダウンロードサイトの「ユーティリティの更新手順」からご確認ください。  
(ダウンロードサイトへのアクセス方法は[付録6](#)をご参照ください)。

⑥ SSC(Simple Server Console)の適用可能バージョンを表5に示します。

表5 SSC (Simple Server Console)適用可能バージョン

項番	項目	バージョン(※)
1	SSC	Simple Server Console 1.3.0以降

※ツールは最新版をご利用いただくようにお願いします。

なお、ツールバージョンの最新版及び来歴は、本ツールダウンロードサイトの「ユーティリティの更新手順」からご確認ください。  
(ダウンロードサイトへのアクセス方法は[付録6](#)をご参照ください)。

- ⑦本サービスで提供する安定稼働支援サービスWebページにアクセスするためのクライアント端末の機器要件を表6に示します。

表6 クライアント端末 機器要件

項番	項目	要件
1	CPU	32bit/64bit 1.0GHz 以上
2	メモリ	1GB 以上 (32bit OS) 2GB 以上 (64bit OS)
3	ディスプレイ	解像度 1024 x 768 以上 (推奨)
4	OS	Windows 10 (32bit/64bit) Windows 11 (64bit)
5	ブラウザ	Microsoft Edge

---

## 1. 本サービス前提条件及び事前準備

1.1 前提条件

1.2 事前準備

本サービスご利用のためには、お客様情報の登録が必要になります。  
ハードウェア安定稼働支援サービスのWebページログイン画面より、“**お客さま登録がお済みでない方はこちら**”をクリックすると「お客様情報の登録（初めてご利用いただくお客さま）」に遷移します。(ログイン方法は[2章](#)をご参照ください。)

**ご契約済みのサービスに応じて、お客さま情報の登録を実施**していただきます。  
サービス名を選択し、お客さま情報登録フォームへ進んでください。

## お客さま情報のご登録（はじめてご利用いただくお客さま） **HITACHI**

ご契約のサービスに応じて、お客さま情報の登録をお願い致します。

登録完了後、ハードウェア安定稼働支援サービスのサービス画面にログインするために必要なログインID/初期パスワードを、ご登録のメールアドレス宛にご連絡致します。

<p><b>ハードウェア当日保守サービス [Advanced]</b> をご契約のお客さまはこちら</p>	<p>お客さま情報をご登録いただくことで、ハードウェア安定診断レポート通知および定期点検のサービスをご利用いただけます。 ※装置納入後、6か月以内にご登録いただくようお願いいたします。</p>	<p>ご契約いただいているサービス名を選択し、 お客様登録フォームに進んでください。</p>
<p><b>ハードウェア当日保守サービス [Standard]</b> をご契約のお客さまはこちら</p>	<p>お客さま情報をご登録いただくことで、ハードウェア装置納入日から1年間、安定稼働支援サービスの機能をご利用いただけます。</p>	
<p><b>ハードウェア安定稼働支援サービス</b> をご契約のお客さまはこちら</p>	<p>お客さま情報をご登録いただくことで、ハードウェア安定稼働支援サービスの機能をご利用いただけます。</p>	
<p><b>HA8000Vパートナー保守モデル用 ハードウェア安定稼働支援サービス</b> をご契約のお客さまはこちら</p>	<p>HA8000Vパートナー保守モデルに付属するハードウェア安定稼働支援サービスの機能をご利用いただく場合は、こちらから登録をお願い致します。</p>	

# 1.2 事前準備 (2/5)

お客様登録フォームの入力は、**正管理者の方で実施**していただきます。「個人情報保護に関して」の確認及び副管理者の方への「個人情報保護に関して」の同意を確認後、登録フォームへ進んでください。**正副2名分の登録をお願いします。**2名分の登録がされていない場合、登録が完了しません。

The screenshot shows the 'サーバ製品 お客様登録フォーム' (Server Product Customer Registration Form) with a four-step progress bar at the top. Step 1, '個人情報の取り扱いについて同意する' (Agree to the handling of personal information), is highlighted in red. Below the progress bar, there is a section titled '個人情報保護に関する同意について' (Regarding consent for personal information protection). This section contains explanatory text and a red-bordered box with the text: '日立ヴァンタラ株式会社 サーバ製品に関する個人情報の取り扱いについて(新規ウィンドウを表示)'. Below this, there is another red-bordered box with the text: '☐ 正管理者および副管理者の方から「個人情報の取り扱いについて」の同意を確認しました'. At the bottom, there are two buttons: a grey one labeled '同意しない (お客様登録をやめる)' and a red one labeled '同意して お客様登録フォームへ進む'. A red arrow button is also visible in the bottom right corner. Three callout boxes provide instructions: Box 1 points to the consent text, Box 2 points to the '同意を確認しました' box, and Box 3 points to the '同意して' button.

サーバ製品 お客様登録フォーム

Step.1 個人情報の取り扱いについて同意する

Step.2 お客様登録情報を入力する

Step.3 入力内容を確認する

Step.4 登録完了

個人情報保護に関する同意について

①「個人情報保護に関して」をクリック後 個人情報の取り扱いに関して確認してください。

入力前に、「個人情報の取り扱いについて」をお読みいただき、記載されている内容に合意する必要があります。同意していただかない場合には、当フォームへの入力できません。  
「個人情報の取り扱いについて」をよくお読みいただき、同意していただく場合は下の「同意してお客様登録フォームへ進む」ボタンをクリックして、入力の画面へ進んでください。

日立ヴァンタラ株式会社 サーバ製品に関する個人情報の取り扱いについて(新規ウィンドウを表示)

お申込みは正管理者・副管理者の登録が必要になります。  
正管理者の方が、副管理者の方から「個人情報の取り扱いについて」の内容についてご同意を確認いたただいて、申請をお願いします。

☐ 正管理者および副管理者の方から「個人情報の取り扱いについて」の同意を確認しました

同意しない (お客様登録をやめる)

同意して お客様登録フォームへ進む

②正管理者および副管理者の方から「個人情報保護に関して」の同意を確認後**チェック**してください。

③正管理者および副管理者への「個人情報保護に関して」の同意確認後、**お客様登録フォームへ進む**をクリックしてください。お客様登録フォームに遷移します。

⏪

# 1.2 事前準備 (3/5)

お客様登録フォームに製品情報/お客様情報を入力します。  
お客様登録フォーム完了後、3営業日以内に**安定稼働支援センタ**より登録完了通知及び**ログインID・初期パスワード**をご連絡します。  
※初期パスワードが確認できましたら、速やかに変更していただくようお願い致します。  
変更方法は、[2章](#)をご参照ください。

サーバ製品 お客様登録フォーム

Step.1 個人情報の取り扱いについて同意する    Step.2 **お客様登録情報を入力する**    Step.3 入力内容を確認する    Step.4 登録完了

製品1台ごとに登録をお願いいたします。  
本フォームでは最大10台まで登録可能です。設置先情報が異なる場合は別フォームでの登録をお願いいたします。

下記のような場合には、ユーザ登録センタにて登録を承りますので、メールでご連絡ください。

- ・11台以上の製品情報の登録
- ・正管理者、副管理者の情報変更
- ・購入製品の追加登録 など

ユーザ登録センタ : ha8000v-entry@itg.hitachi.co.jp

登録が完了すると、『登録完了通知』を(正)(副)の連絡責任者のメールアドレスへ送付します。

製品情報を入力してください。

製品情報 1台目

装置形名 *必須	記入例：システム装置（HA8000Vサーバ）の場合：TQF274-P53748-B21 無停電源装置（UPS）の場合：GQ-BURW1520CNQ LTOテープライブラリ装置の場合：TQ4274-R1R75A ※ 形名は、半角英大文字・数字・記号で入力ください
製造番号 *必須	記入例：123456789A
システムの呼び名 *必須	記入例：業務管理システム ※ 貴社内サーバシステムの“呼び名（通称）”を入力してください。

製品情報を入力してください。

# 1.2 事前準備 (4/5)

お客様情報を入力してください。  
なお、HA8000Vパートナー保守モデルをご購入のお客様は次ページを参照してください。

お客さま情報を入力してください。

※当社からご案内させていただく貴社の連絡責任者を入力してください。

連絡責任者(正)

貴社名 (学校名)	記入例：日立ヴァンタラ株式会社 <input type="text"/>
部署名 (学部名)	記入例：総務部 <input type="text"/>
お名前 *必須	姓 記入例：日立      名 記入例：太郎 <input type="text"/> <input type="text"/>
ふりがな (ひらがな) *必須	姓 記入例：ひたち      名 記入例：たろう <input type="text"/> <input type="text"/>
e-mailアドレス *必須	記入例：hitachi.taro@hitachi.co.jp <input type="text"/>
郵便番号 *必須	記入例：100 8280 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="button" value="住所検索"/>
ご住所 *必須	都道府県を選択してください 記入例：横浜市戸塚区〇〇町 123 番地 <input type="text"/>
お電話 *必須	記入例：03-0000-0000 <input type="text"/>

お客様情報を入力してください。

# 1.2 事前準備 (5/5)

HA8000Vパートナー保守モデルをご購入のお客様の場合は、ご購入会社情報とお客様情報を入力してください。

<b>ご購入元情報</b>	
弊社から装置を購入した会社名を入力してください。	
購入会社	<input type="text"/>
<b>お客様情報を入力してください。</b>	
※ファームウェア更新作業の際に、当方からご案内させていただく貴社の連絡責任者を入力してください。	
<b>連絡責任者(正)</b>	
貴社名 (学校名)	記入例：株式会社日立製作所 <input type="text"/>
部署名 (学部名)	記入例：総務部 <input type="text"/>
お名前 *必須	姓 記入例：日立      名 記入例：太郎 <input type="text"/> <input type="text"/>
ふりがな (ひらがな) *必須	姓 記入例：ひたち      名 記入例：たろう <input type="text"/> <input type="text"/>
e-mailアドレス *必須	記入例：hitachi.taro@hitachi.co.jp <input type="text"/>
郵便番号 *必須	記入例：100 8280 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="button" value="住所検索"/>
ご住所 *必須	都道府県を選択してください <input type="text"/> 記入例：千代田区丸の内一丁目6番6号 <input type="text"/>
お電話 *必須	記入例：03-0000-0000 <input type="text"/>

ご購入会社情報を入力してください。

お客様情報を入力してください。

---

## 2. 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.1 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.2 安定稼働支援サービスWebページ ログインパスワード変更方法

2.3 安定稼働支援サービスWebページ ログアウト方法

日立アドバンスドサーバHA8000Vシリーズのページにアクセスします。  
安定稼働支援サービスWebページの提供時間は、24時間週7日です。  
ただし、システムメンテナンスのため以下時間帯でシステム停止をする場合があります。  
【システム停止時間帯】 日曜日の午前9時から翌月曜日午前9時まで  
※緊急の場合は上記時間帯以外で停止させる場合があります。

- ① 日立アドバンスドサーバHA8000Vシリーズのページにアクセスし、  
画面右側の「ハードウェア安定稼働支援サービス ログイン」をクリックします。  
< URL: <https://www.hitachi.co.jp/products/it/ha8000v/index.html> >



## 2.1 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法（2/4） HITACHI

② 安定稼働支援サービス ログイン画面にて「ログインID」と「パスワード」を入力し、「認証コード送信」をクリックすると、ログインID(ご登録いただいたメールアドレス)に認証コードが届きます。

※初回ログイン時のユーザ登録方法は、[1.2章](#) 事前準備をご確認ください。

### ログイン

ログインID、パスワードを入力し、「認証コード送信」をクリックして  
ご登録いただいたメールアドレスに認証コードが送信されます。  
「認証コード」を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

登録済の「ログインID」と「パスワード」を入力してください。

ログインID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

クリック

認証コードを送信

【お客様情報（初めてご利用のお客さま）はこちら】

【ハードウェア安定稼働支援サービスご使用の手引き～システム装置編～はこちら】

【ハードウェア安定稼働支援サービスご使用の手引き～周辺装置編～はこちら】

ログインID/パスワードの入手には、お客さま登録が必要です。

- ③ポップアップの「OK」をクリックすると認証コード入力欄が表示されます。  
認証コードを入力し、「ログイン」をクリックしてログインしてください。  
認証コードはログインID(ご登録いただいたメールアドレス)に届くメールにてご確認ください。  
※ドメインは「@sv-mnt.hitachivantara.com」となります。  
ドメイン設定をされているお客様はドメインの受信設定をお願いします。

### <注意>

「認証コード」の有効時間は、受信後5分間です。

受信してから5分以内に「認証コード」のご入力完了しない場合、受信した「認証コード」は無効となります。

再度ログイン操作を行っていただくことで、新しい「認証コード」が送信されます。

前画面に戻ったり、ログイン画面を閉じると、「認証コード」は無効となります。

The image shows two screenshots of the Hitachi login interface. The top screenshot shows a confirmation pop-up with the text: "dev3.sv-mnt.hitachivantara.com の内容", "認証メールを送信しました。", and an "OK" button. A red box highlights the "OK" button, with a red arrow pointing to it and the word "クリック" (Click) written in a red box. The bottom screenshot shows the login page with the title "ログイン" and instructions: "ログインID、パスワードを入力し、「認証コード送信」をクリックしてください。", "ご登録いただいたメールアドレスに認証コードが送信されます。", "「認証コード」を入力し、「ログイン」をクリックしてください。". Below the instructions is a form with three input fields: "ログインID" (containing "user@test"), "パスワード" (containing "\*\*\*\*\*"), and "認証コード" (which is highlighted with a red box). A red arrow points from the text box to the "認証コード" field. Below the form is a red "ログイン" button. At the bottom of the page, there is a red button with a white arrow pointing up.

HITACHI  
安定稼働支援サービス

dev3.sv-mnt.hitachivantara.com の内容  
認証メールを送信しました。

OK

クリック

HITACHI  
安定稼働支援サービス

ログイン

ログインID、パスワードを入力し、「認証コード送信」をクリックしてください。  
ご登録いただいたメールアドレスに認証コードが送信されます。  
「認証コード」を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

ログインID user@test  
パスワード \*\*\*\*\*  
認証コード

ログイン

【お客様情報 (初めてご利用のお客さま) はこちら】  
対象サービス: ハードウェア当日保守サービス[Advanced]/[Standard]、ハードウェア安定稼働支援サービス、  
無停電電源装置 (UPS) 【当日保守モデル(UPS/バッテリー交換サービス付き)】  
【HA8000Vハードウェア安定稼働支援サービスの操作ガイドはこちら】  
ログインID/パスワードの入手には、お客さま登録が必要です。

## 2.1 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法（4/4） HITACHI

### <注意>

安定稼働支援サービスWebページのセッション時間は20分になります。  
Webページを操作せずに20分以上放置し再度操作をおこなった場合、「ログアウトしました。」のメッセージを表示します。継続してWebページを利用される場合は、再度ログインをおこないサービスをご利用ください。



---

## 2. 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.1 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.2 安定稼働支援サービスWebページ ログインパスワード変更方法

2.3 安定稼働支援サービスWebページ ログアウト方法

### <パスワード変更>

パスワードは「安定稼働支援サービス」へのログイン後お客様で変更できます。  
画面右上の「パスワード変更」をクリックして変更をお願いします。



HITACHI  
安定稼働支援サービス

安定稼働支援サービス

登録装置一覧

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリを確認できます。  
画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかります。

登録装置一覧

構成情報ログファイル アップロード

構成情報を参照いただくには、システムの構成情報ログファイルをアップロードしてください。  
\*ログファイルは「構成情報ログツール」で作成したファイルをアップロードしてください

アップロード

構成情報ログツール ダウンロード

構成情報ログファイルを作成するための「構成情報ログツール」はこちらからダウンロードしてご利用ください。

ツールをダウンロード

パスワード変更 ログアウト

①クリック



HITACHI  
安定稼働支援サービス

パスワード変更

以下の項目を入力し、「変更」ボタンをクリックしてください。

※パスワードは半角英数字または記号で8文字以上、  
英大文字、英小文字、数字、記号から3種類以上を組み合わせて設定してください。  
以下の記号は使用できません。  
「<」 「>」 「&」 「|」 「%」 「\_」 「半角スペース」 「タブ」

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード (確認)

変更 戻る

②現在のパスワードと新しいパスワードを入力してください。

③クリック

---

## 2. 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.1 安定稼働支援サービスWebページ ログイン方法

2.2 安定稼働支援サービスWebページ ログインパスワード変更方法

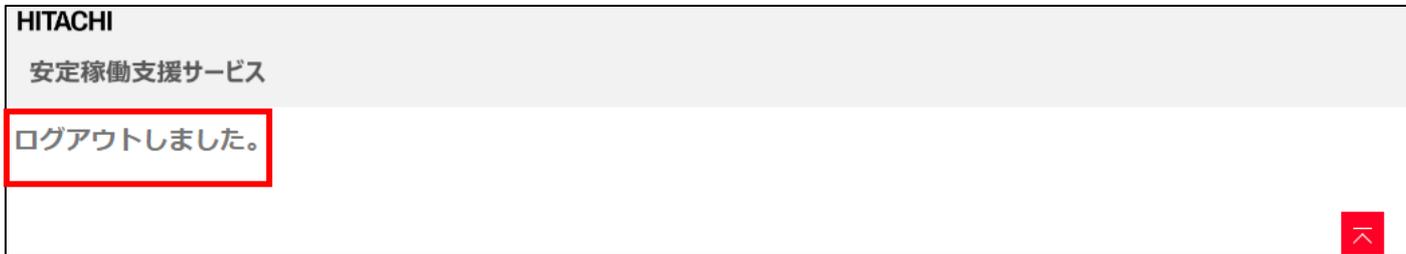
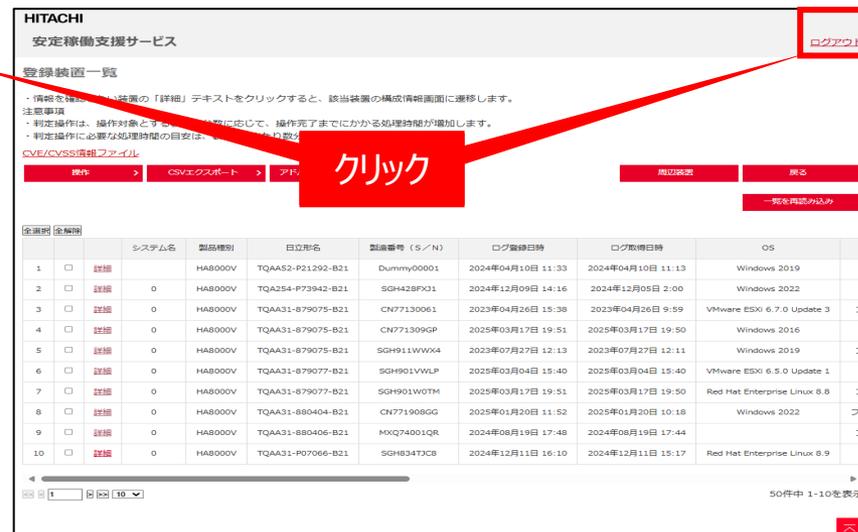
2.3 安定稼働支援サービスWebページ ログアウト方法

## <ログアウト>

画面上部ログアウトボタンをクリックします。

画面上に「ログアウトしました。」と表示されたらログアウト完了です。

Webページを利用される場合は、再度ログインをおこないサービスをご利用ください。



---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.1 構成情報管理

#### 3.1.1 構成情報ログツールダウンロード

#### 3.1.2 構成情報ログツール利用方法について

#### 3.1.3 構成情報ログファイルアップロード

お客様の  
HA8000V装置

お客様

安定稼働支援サービス  
Webページ

安定稼働支援  
センタ

2章をご参照ください

ログイン

構成情報ログツール  
ダウンロード

3.1.1章または付録6をご参照ください



SSCを使用して構成情報ログファイルを取得する場合  
→付録4をご参照ください。

構成情報ログ  
ツールの実行

3.1.2章をご参照ください

構成情報ログファイルを取得

取得した構成情報ログファイルの  
アップロード

構成情報ログファイルをアップロードする場合  
→3.1.3章をご参照ください

構成情報を一覧で参照する場合  
→3.2.1章をご参照ください

構成情報を  
参照する

情報を確認

確認した情報を整理する  
→3.3章をご参照ください

ファームウェア・ドライバを  
更新するか※1

はい

ファームウェアの更新を依頼

3.6章をご参照ください

いいえ

構成情報の参照を定期的実施し、  
ファームウェアやドライバの更新情報を確認します  
(※の位置からの手順になります)

※1:ファームウェア・ドライバの更新は、形名「SH-E9H0-8N0AKS07」  
の契約が必要になります。詳細はサービス体系をご参照ください。

---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.1 構成情報管理

#### 3.1.1 構成情報ログツールダウンロード

#### 3.1.2 構成情報ログツール利用方法について

#### 3.1.3 構成情報ログファイルアップロード

# 3.1.1 構成情報ログツールダウンロード（1/3）

本サービスで提供する構成情報ログツールのダウンロード手順を示します。

①「**ツールをダウンロード**」をクリックします。

The screenshot shows the Hitachi service interface. At the top, it says 'HITACHI' and '安定稼働支援サービス' (Stable Operation Support Service). There are links for 'パスワード変更' (Change Password) and 'ログアウト' (Logout). Below this is a section for '安定稼働支援サービス' with a sub-section '登録装置一覧' (Registered Device List). A paragraph explains that the system's configuration log file is analyzed to show the current firmware/driver version and recommended updates. Below this is a red button labeled '登録装置一覧'. The next section is '構成情報ログファイル アップロード' (Configuration Log File Upload), which includes instructions to upload the log file and a red 'アップロード' (Upload) button. The final section is '構成情報ログツール ダウンロード' (Configuration Log Tool Download), which includes instructions to download the tool. A red box highlights the 'ツールをダウンロード' (Download Tool) button, with a red callout bubble containing the word 'クリック' (Click) pointing to it. At the bottom of the page, there is a footer with '日立グループTOP' (Hitachi Group TOP), copyright information '© Hitachi Vantara, Ltd. 2025. All rights reserved.', and links for 'サイトの利用条件' (Terms of Use) and '個人情報保護に関して' (Regarding Personal Information Protection).

②ダウンロードサイト(ドライバ/ファームウェア/ユーティリティ)でダウンロードファイルの詳細をご確認ください。

## ダウンロードサイト (ドライバ/ファームウェア/ユーティリティ)

ダウンロードファイルの詳細情報をご確認ください

ドライバ・ファームウェア・ユーティリティ ダウンロード

ユーティリティ

◆構成情報ログツール

◆このユーティリティについて  
本ページで提供するのは以下のユーティリティです。  
ユーティリティの更新手順にて具体的な手順及び注意事項を確認の上、  
ダウンロードよりファイルをダウンロードしていただくようお願いいたします。

ファイル名：GHW1110.ZIP  
バイト数：52,306,495 Bytes  
対象製品：HA8000V  
対象OS：Windows 10  
          Windows 11  
          Windows Server 2016  
          Windows Server 2019  
          Windows Server 2022

重要性\*1：未歴を参照  
作成日：2022/11/13  
内容：構成情報ログツールは対象製品のハードウェアの構成情報を構成情報ログファイルとして取得できます。

---

\*1 重要性の定義  
必須：可能な限り早くインストールすべき  
重要：最先の便宜を図ってインストールすべき  
          影響力が高いがポテンシャルが低い問題の修正  
注意：最先の便宜を図ってインストールすべき  
          影響力が中または小でポテンシャルが低い問題の修正  
軽微：都合のいいときにインストール。マイナーな問題の修正

③「輸出管理に関するお願い」及び「ご使用条件」をお読みいただき、同意いただける場合にダウンロードをお願いします。

構成情報ログツールの使用方法

(1) コマンドプロンプトを開き、展開したフォルダ直下にあるバッチファイルghwi.batを以下の引数を付けて実行してください。

```
ghwi.bat <情報を取得するiLOのIPアドレス> <ユーザ名> <パスワード>
```

例：  
> ghwi.bat 172.3.16.232 administrator password

(2) 情報取得が完了すると、展開したフォルダ直下に構成情報ログファイルが出力されます。出力されたファイルを、構成情報ログファイル アップロード画面でアップロードしてください。  
ghwi xxxxx yyyy YYYYMMDDHHMMSS.hwi  
(xxxxはIPアドレス、yyyyは製造番号、YYYYMMDDHHMMSSはタイムスタンプ。)

◆ダウンロード

下記の「輸出管理に関するお願い」および「ご使用条件」を必ずお読みいただき、同意いただける場合は、「同意する」ボタンをクリックしダウンロードして下さい。  
同意いただけない場合は、「同意しない」ボタンをクリックし、ページを閉じて下さい。

輸出管理に関するお願い

本サイトにて公開する情報および提供するプログラム等を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則などの外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取り下さい。

ご使用条件  
[エンドユーザー使用許諾契約書](#)

「同意する」をクリックするとツールがダウンロードできます。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.1 構成情報管理

#### 3.1.1 構成情報ログツールダウンロード

#### 3.1.2 構成情報ログツール利用方法について

#### 3.1.3 構成情報ログファイルアップロード

構成情報ログツールの利用方法を以下に示します。

※ツールは常に最新版を使用するようお願いいたします。

※ツールバージョンは、ZIPファイル(GHWIxxx.zip)内のlogフォルダ内のversionファイルで確認します。  
(xxx：構成情報ログツールバージョンによって異なる名称が入ります)

①構成情報ログツールのZIPファイルを対象装置のネットワーク上の管理PCに展開します。

※構成情報ログツールがサポートするOSはWindows10、Windows11、Windows Server2016、Windows Server2019、Windows Server2022、Windows Server2025です。

②コマンドプロンプトを開き①で展開したフォルダ直下にあるバッチファイル(ghwi.bat)を以下の引数を付けて実行します。

※対象装置のOSとAgentless Management Service(AMS)が起動完了した状態で実行してください。

AMS起動完了前に実行した場合、OS情報が取得できないため「前提条件③」に記載している制限が生じます。

**ghwi.bat <情報を取得するiLOのIPアドレス> <ユーザ名> <パスワード>**

ユーザ名とパスワードは、iLOに登録されているアカウントでユーザの権限(User Privileges)に「ログイン(Login)」が付与されている必要があります。

ポート番号をデフォルトの443以外に設定している場合は、<情報を取得するiLOのIPアドレス>の"/"に続けてポート番号を指定してください。

(例: 192.168.1.1/5000 )

③正常に終了すると①で展開したディレクトリ直下に以下の構成情報ログファイルが生成されます。

ghwi\_xxxxx\_yyyy\_YYYYMMDDHHMMSS.hwi

(xxxx:IPアドレス/yyyy:製造番号/YYYYMMDDHHMMSS:タイムスタンプ)

---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.1 構成情報管理

#### 3.1.1 構成情報ログツールダウンロード

#### 3.1.2 構成情報ログツール利用方法について

#### 3.1.3 構成情報ログファイルアップロード

構成情報ログファイルのアップロード方法は以下の2通りがありますので、目的に合わせて使い分け下さい。

・1台分の構成情報ログファイルをアップロードする場合

「アップロード」ボタンをクリック後、対象装置の構成情報ログファイルを選択し、「アップロード」をクリックします。

・複数の構成情報ログファイルを一括でアップロードする場合

「アップロード」ボタンをクリック後、ZIP形式に圧縮した対象装置の構成情報ログファイルを選択し、「アップロード」をクリックします。



## 1台分の構成情報ログファイルをアップロードする手順を以下に示します。

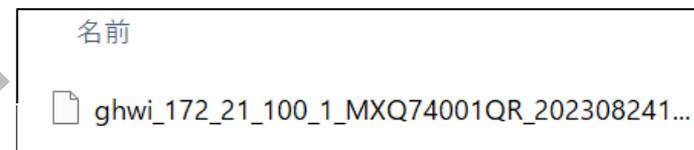
① 構成情報ログファイルアップロードメニューの「アップロード」をクリックします。



② 構成情報ログファイルのアップロードメニューが開くので、「ファイルを選択」をクリックします。ファイル選択の画面で、取得した構成情報ログファイルを選択します。



ファイル選択の画面が開く



③アップロードする構成情報ログファイルが選択されたことを確認した後に、「アップロード」をクリックします。

構成情報ログファイル アップロード

- ・「構成情報ログツール」で作成した構成情報ログファイルをアップロードしてください。
- ・「構成情報ログツール」で作成した構成情報ログファイルは、ファイル名を変更せずにアップロードしてください。
- ・構成情報ログ単体、もしくは複数台分の構成情報ログをzip形式にしたファイルいずれかをアップロードできます。
- ・zip形式のファイルに含める構成情報ログファイル数の上限は100です。
- ・アップロードできるサイズの上限はログ単体の場合3MB、zip形式の場合10MBです。

ログファイル

ファイルの選択 ghwi\_172\_21...24145733.hwi

次のファイルのアップロードが可能です。

[ログ単体]

- ・ファイルサイズ3MBまで。
- ・.hwi

[ログ複数]

- ・ファイルサイズ10MBまで。
- ・.zip (アップロード対象のhwiファイルをzipファイルにしてアップロードしてください)

③クリック

アップロード 戻る

#### <注意>

- ・アップロードできる構成情報ログファイルのサイズ上限は3MBまでとなっています。

④アップロードを確認するポップアップが表示されるので、「OK」をクリックします。  
クリック後、ログの内容が反映されるまで待ちます。

dev2.sv-mnt.hitachivantara.com の内容

ファイルをアップロードします。よろしいですか？

④クリック

OK キャンセル

#### <注意>

- ・アップロード結果の反映には、通常、数秒～数十秒で完了しますが、システムの負荷状況によっては時間がかかる場合があります。

loading...

ログの内容が反映されるまで少々お待ちください。

⑤内容の反映が完了すると、以下のポップアップが出るので「OK」をクリックします。



⑥構成情報ログファイルのアップロード画面になるので、「戻る」をクリックします。



#### ⑦ 登録装置一覧メニューの「登録装置一覧」をクリックします。

安定稼働支援サービス

##### 登録装置一覧

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの情報を確認できます。

画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかります。

登録装置一覧

⑦ クリック

#### ⑧ 本サービスに登録しているお客様装置の一覧が表示されます。

製造番号(S/N)からアップロードした構成情報ログファイルの装置を特定し、ログ取得日時とステータスから、アップロードが完了していることを確認します。

操作 >		CSVエクスポート >	アドバイザリチェック用CSVインポート	周辺装置	戻る		
<a href="#">一覧を再読み込み</a>							
全選択	全解除						
システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	ステータス
	HA8000V	TQAA31-880406-B21	MXQ74001QR	2025年05月15日 11:16	2025年05月15日 11:12	Red Hat Enterprise Linux 7.8	ログアップロード済み

装置一覧の中から構成情報ログファイルをアップロードした装置を製造番号から特定する。

ログ取得日時と、ステータスが「ログアップロード済み」であることを確認する。

#### <注意>

・ステータスが「実行待ち」の場合、完了しても自動反映されません。「一覧を再読み込み」をクリックし、情報を更新してください。

**構成情報ログファイルを一括アップロードする手順を以下に示します。**

① **構成情報ログファイルを用意**します。下記は3台分のログファイルを用意した例です。

```
ghwi_172_21_111_1_VG02NP0294_20221228153429.hwi
ghwi_172_21_111_2_SGH146Y6VL_20230104223226.hwi
ghwi_172_21_111_3_VG02NP0308_20221228163429.hwi
```

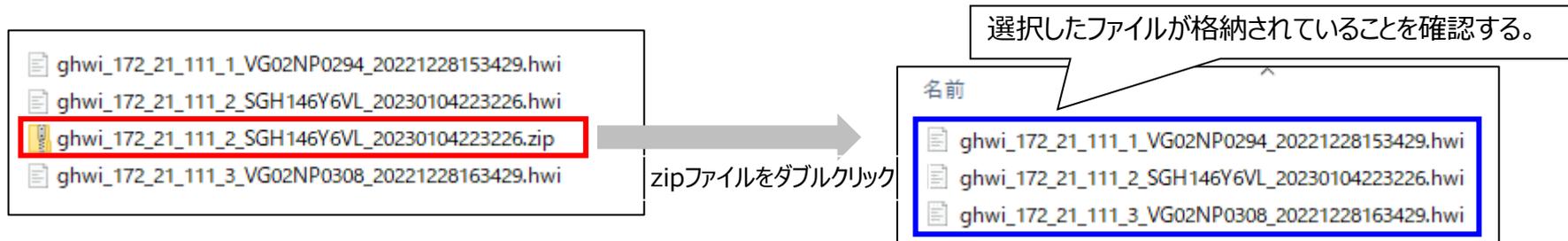
<注意>

- ・「構成情報ログツール」で作成した構成情報ログファイルの**ファイル名は変更しない**ください。
- ・一度にアップロードできる構成情報ログファイル数の**上限は100個**です。

② 一括で**アップロードする構成情報ファイルを選択**し、**右クリックメニューから「送る」を選択**し、「**圧縮(zip形式)フォルダー**」をクリックします。



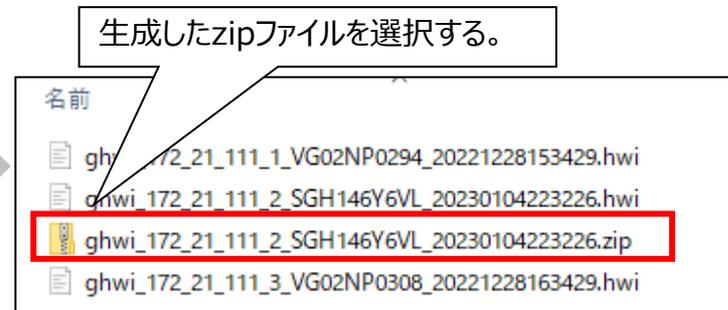
- ③ 選択したファイルが格納されたzipファイルが生成されます。このときのファイル名は任意で構いません。  
生成されたzipファイルをダブルクリックし、選択したファイルが格納されていることを確認します。



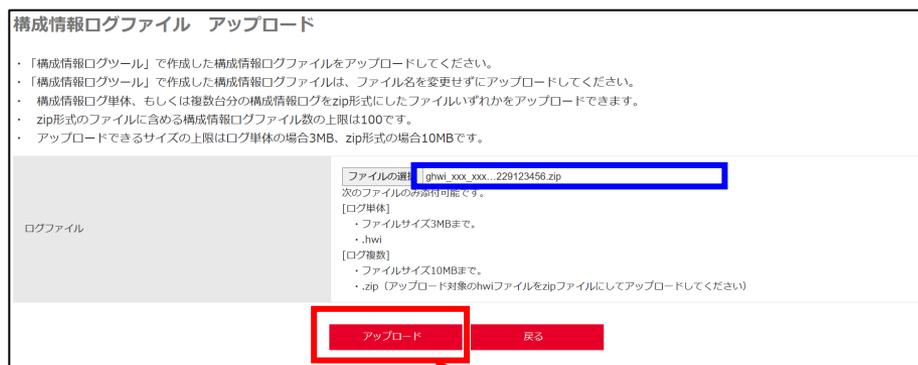
- ④ 構成情報ログファイルアップロードメニューの「アップロード」をクリックします。



- ⑤ 構成情報ログファイルのアップロードメニューが開くので、「ファイルを選択」をクリックします。  
ファイル選択の画面で、生成したzipファイルを選択します。



- ⑥ アップロードする構成情報ログファイルが選択されたことを確認した後、「アップロード」をクリックします。



### <注意>

- ・アップロードできるzip形式ファイルのサイズ上限は10MBです。

- ⑦ アップロードを確認するポップアップが表示されるので、「OK」をクリックします。  
その後、アップロードしたことを示すメッセージが表示されるので、「OK」をクリックし、画面を閉じます。



- ⑧ 構成情報ログファイルのアップロード画面が表示されるので、「戻る」をクリックします。



#### <注意>

- zipに不正ファイルが含まれている場合、不正ファイルはアップロードされず破棄されます。アップロード結果は必ず確認してください。
- アップロードしたzipファイルに含まれていても、一覧に表示されないものがある場合、ログファイルの内容が不正な可能性があります。再度アップロードする。または、ログを再取得/再アップロードを実施してください。

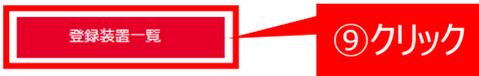
## ⑨ 登録装置一覧メニューの「登録装置一覧」をクリックします。

安定稼働支援サービス

**登録装置一覧**

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの情報を確認できます。

画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかります。



## ⑩ 本サービスに登録しているお客様装置の一覧が表示されます。

**製造番号(S/N)からアップロードした構成情報ログファイルの装置を特定し、ログ取得日時とステータスから、アップロードが完了していることを確認します。**

操作 > CSVエクスポート > アドバイザリチェック用CSVインポート

周辺装置 戻る

一覧を再読み込み

全選択 全解除

			システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	ステータス
1	<input type="checkbox"/>	詳細	0	HA8000V	TQAA33-P28670-B21	VG02NP0043	2025年04月03日 16:31	2025年04月03日 16:30	Windows 2022	ログアップロード済

装置一覧の中から構成情報ログファイルをアップロードした装置を製造番号から特定する。

ログ取得日時と、ステータスが「ログアップロード済み」であることを確認する。

### <注意>

- 数十台の構成情報ログファイルを一括アップロードした場合、すべての装置に情報が反映されるまでに時間がかかる場合があります。構成情報ログファイルの反映状況は登録装置一覧画面の「ログ取得日時」にてご確認ください。
- ステータスが「実行待ち」の場合、完了しても自動反映されません。「一覧を再読み込み」をクリックし、情報を更新してください。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.2 構成情報参照

#### 3.2.1 登録装置一覧

#### 3.2.2 ファイルエクスポート(構成情報)

#### 3.2.3 ファイルエクスポート(アドバイザリ情報)

#### 3.2.4 ファイルエクスポート(セキュリティ(脆弱性))

## 3.2.1 登録装置一覧 (1/8)

構成情報を一覧形式で確認する手順を以下に示します。

- ◆ 構成情報を一覧形式で参照  
安定稼働支援サービス画面で「登録装置一覧」をクリックします。

The screenshot displays the Hitachi Vantara user interface. At the top, the 'HITACHI' logo is visible on the left, and '安定稼働支援サービス' (Stable Operation Support Service) is centered. On the right side, there are links for 'パスワード変更' (Change Password) and 'ログアウト' (Logout). Below the main header, the '安定稼働支援サービス' (Stable Operation Support Service) section is active. Underneath, there are three main content areas: 1. '登録装置一覧' (Registered Devices List): This section contains a paragraph explaining that users can check system configuration log files to see current firmware/driver versions and recommended updates. A red box highlights the '登録装置一覧' link, with a red callout bubble containing the word 'クリック' (Click) pointing to it. 2. '構成情報ログファイル アップロード' (Configuration Information Log File Upload): This section includes instructions to upload log files and a red 'アップロード' (Upload) button. 3. '構成情報ログツール ダウンロード' (Configuration Information Log Tool Download): This section includes instructions to download the tool and a red 'ツールをダウンロード' (Download Tool) button. At the bottom of the page, there is a footer with '日立グループTOP' (Hitachi Group TOP) on the left, and '© Hitachi Vantara, Ltd. 2025. All rights reserved.' and 'サイトの利用条件 個人情報保護に関して' (Site Usage Conditions Regarding Personal Information Protection) on the right. A red arrow icon is also present in the bottom right corner of the main content area.

# 3.2.1 登録装置一覧 (2/8)

登録している装置情報を一覧形式で確認できます。

## ・構成情報を確認

画面を横にスクロールすることで、登録している各装置の装置情報を確認できます。  
(付録2 登録装置一覧画面の表示内容についてに詳細を記載していますのでご参照ください。)

「一覧を再読み込み」をクリックすると、一覧を最新の状態に更新することができます。  
「戻る」をクリックすると、安定稼働支援サービス画面に遷移します

HITACHI  
安定稼働支援サービス [ログアウト](#)

### 登録装置一覧

・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

#### 注意事項

- ・判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

#### CVE/CVSS情報ファイル

[操作](#) > [CSVエクスポート](#) > [アドバイザリチェック用CSVインポート](#)

クリック

クリック

戻る

一覧を再読み込み

### <注意>

- ・一覧再読み込みは、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・一覧再読み込みに必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

### <一覧の表示内容>

装置情報：システム名/製品種別/日立形名/製造番号(S/N)/ログ登録日時/ログ取得日時/OS/ステータス/ファームウェア更新区分/アドバイザリ判定日時/アドバイザリ判定実行指示日時/アドバイザリ判定実行ステータス/重要なお知らせ(件)/セキュリティ情報(件)/アドバイザリ(件)/備考

全選択	全解除	システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAA31-879075-B21	CN771309GP	2025年04月03日 19:52	2025年04月03日 19:51	VMware ESXi 8.0 Update 3	フ:
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAD33-P28669-B21	CN705213X1	2025年03月13日 20:06	2025年03月13日 19:41	Windows 2025	フ
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA254-P73942-B21	SGH428FX1	2025年03月13日 19:25	2025年03月13日 19:25	Red Hat Enterprise Linux 9.3	フ
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAA31-879077-B21	SGH901VWLP	2025年04月03日 19:15	2025年04月03日 19:15	Red Hat Enterprise Linux 8.9	

# 3.2.1 登録装置一覧 (3/8)

## ・詳細情報を確認

対象装置の構成情報の詳細を確認することができます。

対象装置の構成情報の「**詳細**」をクリックすることで、1台分の構成情報を詳細に確認することができます。  
(1台分の構成情報画面で内容を更新した場合は、「**一覧を再読み込み**」をクリックして最新の情報に更新してください。)

HITACHI  
安定稼働支援サービス ログアウト

### 登録装置一覧

- ・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。
- 注意事項
- ・判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

[CVE/CVSS情報ファイル](#)

操作 > CSVエクスポート > アドバイザリチェック用CSVインポート 周辺装置 戻る

[一覧を再読み込み](#)

全選択	全解除	シ	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	
	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>	TQA31-879075-B21	CN771309GP	2025年04月03日 19:52	2025年04月03日 19:51	VMware ESXi 8.0 Update 3	フ
	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>	HA8000V TQAD33-P28669-B21	CN705213X1	2025年03月13日 20:06	2025年03月13日 19:41	Windows 2025	フ
	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>	HA8000V TQA254-P73942-B21	SGH428FXJ1	2025年03月13日 19:25	2025年03月13日 19:25	Red Hat Enterprise Linux 9.3	フ
	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>	HA8000V TQAA31-879077-B21	SGH901VWLP	2025年04月03日 19:15	2025年04月03日 19:15	Red Hat Enterprise Linux 8.9	
	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>	HA8000V TQAA31-880404-B21	CN771908GG	2025年04月03日 15:11	2025年04月03日 15:05	VMware ESXi 7.0 Update 3	





### <補足事項>

表示されるバージョン情報について以下に示します。

エージングサービスが含まれる装置をご購入されているお客様はファームウェアの出荷時バージョンが表示されます。

ドライバの出荷時バージョンが表示は、エージングサービスが含まれる装置であること、また、表7に示したサービスのいずれかをご購入されていることが前提です。

表7 ドライバの出荷時バージョン表示される前提サービス

#	項目	作業内容
1	Windowsカスタム設定サービス	コンピュータ名、名前/組織名、Cドライブ容量設定
2	Windowsカスタム拡張サービス	No1 + IPアドレス設定、システムディスクパーティション作成
3	Windowsインストール作業代行サービス	Windows Server®インストール
4	Linuxインストール作業代行サービス	Red Hat Enterprise Linuxインストール
5	VMwareインストール作業代行サービス	VMware ESXiインストール

# 3.2.1 登録装置一覧 (6/8)

## ②構成情報ログファイルにOS情報が含まれない場合

対象装置でAMSを起動していない場合、OS情報は取得できず、OS情報は表示されません。OS欄で提供するプルダウンからご自身でOS情報を選択し「判定」をクリックして情報を更新することで、対象装置の情報を表示できますが、ファームウェア情報のみの表示となります。OSを含めた対象装置の情報をご確認いただくには、AMSを起動し、再度構成情報ログファイルの取得・アップロードをお願いします。以下はファームウェア情報のみを確認したい場合の手順になります。

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日付がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ情報を確認できます。  
ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
「確定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HAB000V/パートナー保守モデルは対象外です。※1)  
ドライバ/バックのダウンロード期間は作成日から6ヵ月間です。

OS情報は表示されませんので、プルダウンから対象OSを選択します。

ログ取得日時	2025年03月10日 17:11	OS	選択してください	ステータス	ログアップロード済み	ファームウェア更新区分	未承認
最終更新日時	2025年03月10日 17:11	ドライバ/バック	DriverPack_CN/71309GP_202304261217.sp	ドライバ/バック/バックシユ	7f73be91821f350962f4eabc0be9720	作成日時	2023年04月26日 12:17

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日付がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ情報を確認できます。  
ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
「確定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HAB000V/パートナー保守モデルは対象外です。※1)  
ドライバ/バックのダウンロード期間は作成日から6ヵ月間です。  
※1 HAB000V/パートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お問い合わせ先の販売会社様からの提供になります。

プルダウンからサポートしているOS情報が選択できます。

ログ取得日時	2025年03月10日 17:11	OS	Red Hat Enterprise Linux 7.9	ステータス	ログアップロード済み	ファームウェア更新区分	未承認
最終更新日時	2025年03月10日 17:11	ドライバ/バック	DriverPack_CN/71309GP_202304261217.sp	ドライバ/バック/バックシユ	7f73be91821f350962f4eabc0be9720	作成日時	2023年04月26日 12:17

AMSの再起動方法を以下に示します。

<Windows>

- AMSを再起動するには、以下を実施します。  
Windowsの[サービス]を開きます。  
「Agentless Management Service」を右クリックし、「再起動」をクリックします。
- AMSの起動を確認するには、以下を実施します。  
Windowsの[サービス]を開きます。  
「状態」が「実行中」であることを確認します。

<RHEL>

- AMSを再起動するには、以下のコマンドを入力します。  
# systemctl restart amsd smad
- AMSの起動を確認するには、以下のコマンドを入力します。  
# systemctl status amsd smad

<VMware>

- AMSを再起動するには、以下のコマンドを入力します。  
[ESXi7.0 Update3以降 / ESXi8.0]  
# esxcli daemon control restart -s amsd  
[ESXi7.0GA / ESXi7.0 Update1 / ESXi7.0 Update2]  
# /etc/init.d/amsd restart  
[ESXi6.x]  
# /etc/init.d/ams.sh restart
- AMSが動作していることを確認するには、コマンドを入力します。  
[ESXi7.0 / ESXi8.0]  
# /etc/init.d/amsd status  
[ESXi6.x]  
# /etc/init.d/ams.sh status

# 3.2.1 登録装置一覧 (7/8)

**構成情報**

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日付がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ情報を確認できます。  
 ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
 「判定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HAB000V/パートナー保守モデルは対象外です。※1)  
 ドライバパックのダウンロード期間は作成日時から6ヵ月間です。  
 ※1 HAB000V/パートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お問い合わせ先の販売会社様からの提供になります。  
 お問い合わせ先の販売会社様の営業窓口までお問合せください。

日立形名	TQA431-879075-B21				
製造番号 (S/N)	CN771309GP				
ログ取得日時	2025年03月10日 12:02				
OS	Red Hat Enterprise Linux 7.8				
ステータス	ログアップロード済み				
最終更新日時	2025年03月10日 17:11				
ドライバパック	DriverPack_CN771309GP_202304261217.asp	ドライバパックハッシュ	7773e9e91821f350962f4eabc0be9720	作成日時	2023年04月26日 12:17

対象OSを選択後、「判定」をクリックすると対象装置の構成情報を表示します。

ドライバ - LAN (3) >

ユニット名	製造番号	出荷時バージョン	現在バージョン	推奨バージョン
qllogic 10 gige vbd	-	-	採取できませんでした	7.13.206.0
573xx ndis driver x64	-	-	採取できませんでした	228.0.121.0
Intel i40eb Driver for Windows Server	-	-	採取できませんでした	1.18.367.0

AMSが動作していない環境で採取した構成情報ログには、ドライバ・ユーティリティ情報がありません。そのためファームウェア情報から類推したドライバ・ユーティリティを表示します。推奨バージョンは、選択したOSに対応する推奨バージョンが表示されます。現在バージョンは“採取できませんでした”を表示します。

重要なお知らせ (4) >

2024年08月30日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が高い不具合についてお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
CRI-2023-0001	[重要なお知らせ] Smartアレイ Gen10コントローラー搭載装置において、データ不整合が発生する現象について	2023/4/27	<input type="checkbox"/>	
CRI-2022-0008	[重要なお知らせ] iLOS Ver. 2.72以降を適用した環境で構成情報ログツール、Simple Server Console、HCI(vSAN)運用自動化強化、サービステンプレート、構成ビューア及びIPの実行時にエラー出力や異常終了する現象について	2023/2/24	<input type="checkbox"/>	
CRI-2022-0007	[重要なお知らせ] 予期せぬリブートが発生することがある現象について	2022/10/27	<input type="checkbox"/>	

ドライバの重要なお知らせ/セキュリティ/アドバイザリは、現在バージョンを取得できないため、該当ドライバに関連する全ての情報を表示します。

### <補足事項>

詳細画面から一覧画面への遷移について以下に示します。

詳細画面は別タブで開きますので**ブラウザの閉じるボタン**より一覧画面に遷移します



## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.2 構成情報参照

#### 3.2.1 登録装置一覧

#### 3.2.2 ファイルエクスポート(構成情報)

#### 3.2.3 ファイルエクスポート(アドバイザリ情報)

#### 3.2.4 ファイルエクスポート(セキュリティ(脆弱性))

## 3.2.2 ファイルエクスポート(構成情報)

登録装置一覧画面に表示している対象装置の構成情報を出力することができます。

### ◆バージョン情報のエクスポート

「CSVエクスポート」-「構成情報」をクリックすることで、構成情報の一覧をCSVファイルとしてエクスポートすることができます。

#### 登録装置一覧

・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

#### 注意事項

- ・判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

#### CVE/CVSS情報ファイル



#### CSVファイル(SystemConfigVersionList.csv)エクスポート例

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
システム名	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	ステータス	ファームウェア更新区分	バージョン判定日	バ
	0 TQAA33-P28670-B21	VG02NP0043	2025/4/3 16:31	2025/4/3 16:30	Windows 2022	ログアップロード済み	Systemファームウェア	2025/4/14 17:19	

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.2 構成情報参照

#### 3.2.1 登録装置一覧

#### 3.2.2 ファイルエクスポート(構成情報)

#### 3.2.3 ファイルエクスポート(アドバイザリ情報)

#### 3.2.4 ファイルエクスポート(セキュリティ(脆弱性))

登録装置一覧画面に表示している対象装置のアドバイザリ情報を出力することができます。

### ◆アドバイザリ情報のエクスポート

「CSVエクスポート」-「アドバイザリ情報」をクリックすることで、アドバイザリ情報の一覧をCSVファイルとしてエクスポートすることができます。

#### 登録装置一覧

・ 情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

#### 注意事項

- ・ 判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・ 判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

#### CVE/CVSS情報ファイル



#### CSVファイル(SystemConfigAdvisoryList.csv)エクスポート例

A	B	C	D	E	F	G	H
システム名	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	ステータス	アドバイザリ判定日
	0 TQAA33-P28670-B21	VG02NP0043	2025/4/3 16:31	2025/4/3 16:30	Windows 2022	ログアップロード済み	2025/4/14 17:19

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.2 構成情報参照

#### 3.2.1 登録装置一覧

#### 3.2.2 ファイルエクスポート(構成情報)

#### 3.2.3 ファイルエクスポート(アドバイザリ情報)

#### 3.2.4 ファイルエクスポート(セキュリティ(脆弱性))

# 3.2.4 ファイルエクスポート(セキュリティ(脆弱性))

セキュリティ(脆弱性)に関するファイル(CVE/CVSS)を出力することができます。

## ◆セキュリティ(脆弱性)のエクスポート

「**CVE/CVSS情報ファイル**」をクリックすることで、セキュリティ(脆弱性)に関するファイル(CVE/CVSS)をCSVファイルとしてエクスポートすることができます。

セキュリティファイルはすべての構成に該当する情報を掲載します。ファイルにはセキュリティ情報の文書番号、タイトル、CVE番号(脆弱性の一元的なID)、CVSS(脆弱性の深刻度点数)、確認日を掲載します。セキュリティファイルは毎月第3営業日以内に更新してWEBで提供します。

### 登録装置一覧

- ・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

#### 注意事項

- ・判定操作は、操作対象とする装置をクリック、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置数に比例して数分程度です。

CVE/CVSS情報ファイル

クリック

操作

CSVエクスポート

アドバイザリチェック用CSVインポート

周辺装置

戻る

一覧を再読み込み

Excelファイル(cve\_cvss.xlsx)エクスポート例

	A	B	C	D	E	F
1	CVEのページ	<a href="https://cve.mitre.org/cve/search_cve_list.html">https://cve.mitre.org/cve/search_cve_list.html</a>				日立確認日
2	CVSSのページ	<a href="https://nvd.nist.gov/vuln/search">https://nvd.nist.gov/vuln/search</a>				2022-04-01
3	※1:出典はNational Institute of Standards and Technologyの情報を参照しています。					
4						
5	公開日/更新	HitachiID	タイトル	CVE	CVSS(V3) <sup>※1</sup>	備考
6	2022-03-25	hitachi-sec-2018-204	サーバ・クライアント製品における投機的実行機能を持つCPUに対するサイドチャネル攻撃について(Lazy FP state restore)	CVE-2018-3665	5.6	-
7	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0092	4.4	-
8	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0093	4.4	-
9	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0099	7.8	-
10	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0103	6.7	-
11	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0107	6.7	-
12	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0111	6.7	-
13	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0114	6.7	-
14	2022-03-04	hitachi-sec-2022-207	サーバ製品におけるインテル社公表脆弱性(Intel-SA-00470, Intel-SA-00527, Intel-SA-00532)による影響について	CVE-2021-0115	6.7	-

---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.3 情報フィルタリング

#### 3.3.1 情報フィルタリング

#### 3.3.2 ファイルエクスポート

# 3.3.1 情報フィルタリング (1/3)

構成情報画面で対象装置に該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”が表示されます。対象情報のチェック欄にチェックを入れることができます。チェックを付けるとチェックした日が自動で表示されます。“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”は、お使いいただいている装置のバージョンアップを行い、再度構成情報ログファイルをアップロードすることで表示されなくなりますが、該当装置の設定変更による“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”情報は、チェック状況を保持して表示します。また、“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”は“すべて/確認済/未確認”に絞っての表示、各項目の見出しに対して昇順/降順のソートを切り替えて表示できます。

重要なお知らせ (6) >

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が低い不具合についてお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
CR1-2018-0006	<a href="#">重要なお知らせ [既知の脆弱性を持つ CPU に対するサイドチャネル攻撃について (SSB/SASBE)]</a>	2018/6/13	<input type="checkbox"/>	
CR1-2018-0007	<a href="#">重要なお知らせ [予期せぬリポートが発生することがある場合について]</a>	2019/9/27	<input type="checkbox"/>	
CR1-2019-0008	<a href="#">重要なお知らせ [ファンと温度のオプション設定の日付推定を安全に変更するお知らせ]</a>	2023/9/1	<input type="checkbox"/>	
CR1-2022-0008	<a href="#">重要なお知らせ [iLO5 Ver. 2.72以降を使用した場合で構成情報ログツール、Simple Server Console、HCI (vSAN) 運用自動化強化 サードスタンプレット、構成ビュー/HP の実行時にエラー出力が発生する理由について]</a>	2023/2/24	<input type="checkbox"/>	
CR1-2024-0003	<a href="#">重要なお知らせ [SAS 15k SFF HDDドライブでメディアエラーが発生し、ECCエラーが発生する問題について]</a>	2024/3/1	<input type="checkbox"/>	
CR1-2024-0007	<a href="#">重要なお知らせ [H8000V/DL360 Gen10 において平假名後セットダウンが発生する事象について]</a>	2024/12/20	<input type="checkbox"/>	

セキュリティ情報 (14) >

2023年2月20日公開分までの、脆弱性に関する情報についてお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
CR1-2019-0009	<a href="#">SPR1 6000/SPH4 6000前に収録のSUMに関する脆弱性について</a>	2019/7/26	<input type="checkbox"/>	
CR1-2020-0012	<a href="#">Intelligent ProvisioningにおけるLinux GRUB2セキュリティ脆弱性 ( CVE-2020-10713、CVE-2020-7205)の影響について</a>	2021/6/25	<input type="checkbox"/>	
CR1-2020-0014	<a href="#">セキュアブートモード使用時の突然なGRUB2セキュリティ脆弱性 (BootHole)の影響について</a>	2021/6/25	<input type="checkbox"/>	
CR1-2020-0018	<a href="#">インテルプラットフォームのセキュリティ脆弱性 (Intel-SA-00036)について</a>	2020/12/28	<input type="checkbox"/>	
hitachi-sec-2018-203	<a href="#">サーバ・クライアント間における特権的実行権を持つ CPU に対するサイドチャネル攻撃について (Bounds check bypass on stores)</a>	2018/10/18	<input type="checkbox"/>	

**<フィルタ>**

フィルタ機能を使用することで、“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に対して、“すべて/確認済/未確認”をフィルタして表示できます。

**<見出し>**

各お知らせの見出し(文書番号、タイトル、公開日、チェック、チェック日)をクリックすることで、クリックした項目に対して昇順/降順のソートを切り替えることができます。

**<チェックボックス>**

確認した“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に対してチェックを付けられます。

# 3.3.1 情報フィルタリング (2/3)

## ・フィルタ適用

重要なお知らせ (6) >

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が低い不具合についてお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
CRI-2018-0006	<a href="#">[重要なお知らせ] 特定の実行環境を持つ CPU に対するサイトネータブル攻撃について(SAS ASSE)</a>	2018/6/13	<input checked="" type="checkbox"/>	2025年02月12日
CRI-2018-0007	<a href="#">[重要なお知らせ] 予断せぬリポートが発生する可能性がある状態について</a>	2019/9/27	<input type="checkbox"/>	
CRI-2019-0008	<a href="#">[重要なお知らせ] ファンと関連のオプション設定の互換性に関するお知らせ</a>	2023/9/1	<input checked="" type="checkbox"/>	2025年02月12日
CRI-2022-0008	<a href="#">[重要なお知らせ] iOS Ver 2.72以降を適用した環境で構成情報ファイル、Simple Server Console、HCI (vSAN) 運用監視機能、サービスデスクプレイド、構成とユーザ設定の同期時にエラー出力や警告が発生する状態について</a>	2023/2/24	<input type="checkbox"/>	
CRI-2024-0003	<a href="#">[重要なお知らせ] SAS 15K SFF HDDドライブでメディアエラーが多発し、I/O障害が発生する状態について</a>	2024/3/1	<input type="checkbox"/>	
CRI-2024-0007	<a href="#">[重要なお知らせ] HA8000V/DL360 Gen10 において予断せぬリセットダウンが発生する事象について</a>	2024/12/20	<input type="checkbox"/>	

### <すべて>

対象装置の“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”をすべて表示します。

重要なお知らせ (6) >

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が低い不具合についてお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
CRI-2018-0006	<a href="#">[重要なお知らせ] 特定の実行環境を持つ CPU に対するサイトネータブル攻撃について(SAS ASSE)</a>	2018/6/13	<input checked="" type="checkbox"/>	
CRI-2019-0008	<a href="#">[重要なお知らせ] ファンと関連のオプション設定の互換性に関するお知らせ</a>	2023/9/1	<input checked="" type="checkbox"/>	2025年02月12日

### <確認済>

対象装置の“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”で確認済の情報を表示します。

※バージョン情報に依存する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”は対象装置のバージョンアップ後、構成情報ログファイルを再度取得し、アップロードすることで表示しなくなります。装置の設定変更での対策になる“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”は構成情報ログファイルを再度アップロードしても表示し続けます。

重要なお知らせ (6) >

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が低い不具合についてお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
CRI-2018-0007	<a href="#">[重要なお知らせ] 予断せぬリポートが発生する可能性がある状態について</a>	2019/9/27	<input type="checkbox"/>	
CRI-2022-0008	<a href="#">[重要なお知らせ] iOS Ver 2.72以降を適用した環境で構成情報ファイル、Simple Server Console、HCI (vSAN) 運用監視機能、サービスデスクプレイド、構成とユーザ設定の同期時にエラー出力や警告が発生する状態について</a>	2023/2/24	<input type="checkbox"/>	
CRI-2024-0003	<a href="#">[重要なお知らせ] SAS 15K SFF HDDドライブでメディアエラーが多発し、I/O障害が発生する状態について</a>	2024/3/1	<input type="checkbox"/>	
CRI-2024-0007	<a href="#">[重要なお知らせ] HA8000V/DL360 Gen10 において予断せぬリセットダウンが発生する事象について</a>	2024/12/20	<input type="checkbox"/>	

### <未確認>

対象装置の“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”で未確認の情報を表示します。

・“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”更新時

“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”が更新され、再度掲載される場合に公開日とチェック日を比較し、公開日の方が日付が新しい場合に、公開日を朱色にして再表示します。

朱色の“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に関しては、チェックボックスにチェックが入った状態で表示されますので、必ずフィルタを“すべて”もしくは“確認済”の状態を対象の情報がないかをご確認ください。

※デフォルトではフィルタは“すべて”で表示されます。

※「チェック」をクリックすると、チェック・チェック日の表示が消え、朱色の表示から通常が表示になります。

重要なお知らせ (5) >

重要度が高い不具合や発生頻度が高い不具合についてお知らせします。  
(2021年9月30日以前公開分まで)

<重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ再掲載>

“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”が更新されております。  
内容を再度ご確認ください。

すべて ▼

文書番号	タイトル	公開日	チェック	チェック日
CRI-2018-0007	<span style="color: red;">[重要なお知らせ] 予期せぬリポートが発生することがある現象について</span>	2022/03/31	<input checked="" type="checkbox"/>	2022年2月6日
CRI-2019-0008	<span style="color: red;">[重要なお知らせ] ファンと温度のオプション設定の日立推奨値変更に関するお知らせ</span>	2020/02/28	<input type="checkbox"/>	
CRI-2020-0003	<span style="color: red;">[重要なお知らせ] QLogic製ファイバーチャネルホストバスアダプターにてデータ破損に至る事象について</span>	2021/07/30	<input checked="" type="checkbox"/>	2022年2月6日
CRI-2020-0016	<span style="color: red;">[重要なお知らせ] QLogic製ファイバーチャネルホストバスアダプターとiLO間の継続的な通信異常により、PSoDやOSハングアップが発生する現象について</span>	2021/07/30	<input type="checkbox"/>	

---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.3 情報フィルタリング

#### 3.3.1 情報フィルタリング

#### 3.3.2 ファイルエクスポート

## 3.3.2 ファイルエクスポート (1/5)

お客様の構成情報に該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”を1つのファイルとして纏めたZIPファイル及び、すべての構成を対象にしたお客様共通のセキュリティ(脆弱性)に関するExcelファイルを構成情報画面上で提供します。

### ① “重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”ファイル

#### 1. ファイル作成方法

「**ファイル作成**」をクリックするとお客様構成に該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”を記載したZIPファイルが生成されます。



#### <ファイル作成>

対象装置の構成に該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”を纏めたファイルを作成します。



ZIPファイルのダウンロードリンクの作成及び作成した日時を表示します。  
ファイル名は以下で表示されます。  
ファイル名：XXXX\_YYYYMMDDHHMMSS.zip  
XXXXは装置製番、YYYYMMDDHHMMSSはタイムスタンプ

### 2. ファイルダウンロード方法

「**装置製番\_年月日.zip**」をクリックすると「重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ」を記載したZIPファイルがダウンロードできます

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリダウンロード >

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリをまとめた資料をダウンロードして参照いただけます。  
CVE/CVSS情報と合わせてご確認ください。

ファイル作成

重要なお知らせ/セキュリティ情報 /アドバイザリファイル	<b>MXQ74001QR_20250417134233.zip</b>	2025年04月17日 13:42
CVE/CVSS情報	cve_cvss.xlsx	情報更新日 2025/3/28

**<ファイルダウンロード>**  
ZIPファイルのダウンロードリンクをクリックすると  
ファイルがダウンロードできます

#### <注意>

“重要なお知らせ/アドバイザリ”情報を記載したZIPファイルをダウンロードした際、下記エラーメッセージが表示される場合があります。

エラーメッセージが表示された場合は、詳細画面タブを閉じて再度登録装置一覧画面から対象装置を選択しZIPファイルをダウンロードしてください。

お探しのページが見つかりません

申し訳ございません。お客さまがお探しのページが見つかりませんでした。

ご利用になったURLをご確認ください。

## 2. 提供ファイル

ファイル作成を行ったhtmlファイルには、構成情報ログファイルをアップロードした**サーバの構成情報とフィルタリング結果の情報**が記載されます。本ファイルにより**“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”**に対するサーバ構成の対象箇所を確認できます。また、本ファイルはhtmlファイルの他、Excelファイルに読み込ませてExcelの表として取り扱うこともできます。ファイル名は以下で表示されます。

ファイル名:XXXX\_YYYYMMDDHHMMSS.html (XXXX=装置製番、YYYYMMDDHHMMSS=タイムスタンプ)

チェック	チェック日
<input type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>	2022/07/01
<input type="checkbox"/>	

※画像は縮尺の関係上、加工しております。  
(拡大される機能はございません。)

# 3.3.2 ファイルエクスポート (4/5)

文書番号	タイトル
ADV-2020-0038	[アドバイザー]Windows Server環境においてRDXドライブでのRDXカートリッジが取り出しできない現象について

対象の“重要なお知らせ/アドバイザー”情報と、サーバの構成情報を同一ファイルに表示します。構成に該当する“重要なお知らせ/アドバイザー”に「●」を表示します。

-	-	●	-	-
---	---	---	---	---

※画像は縮尺の関係上、加工しております。  
(拡大される機能はございません。)

## ②セキュリティ(脆弱性)ファイル

**セキュリティ(脆弱性)に関するファイル(CVE/CVSS)**を構成情報画面上で提供します。セキュリティファイルはすべての構成に該当する情報を掲載します。ファイルにはセキュリティ情報の文書番号、タイトル、CVE番号(脆弱性の一元的なID)、CVSS(脆弱性の深刻度点数)、確認日を掲載します。  
セキュリティファイルは毎月第3営業日以内に更新して提供します。



**<CVE/CVSS情報>**

セキュリティファイル(CVE/CVSS)を安定稼働支援サービスWebページ上から提供します。セキュリティファイルには、「**文書番号**」「**タイトル**」「**CVE**」「**CVSS**」「**確認日**」を掲載します。

HitachiID	タイトル	CVE	CVSS
hitachi-sec-2021-224	日立アドバンスドサーバ HA8000Vシリーズ 脆弱性(CVE-2021-33909)について	CVE-2021-33909	5.7
hitachi-sec-2021-222	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00562)による影響について	CVE-2021-0144	5.7
hitachi-sec-2021-221	サーバ製品におけるシステムBIOSの脆弱性(CVE-2019-14584他)について	CVE-2019-14584	5.5
hitachi-sec-2021-221	サーバ製品におけるシステムBIOSの脆弱性(CVE-2019-14584他)について	CVE-2021-2821	5.5
hitachi-sec-2021-221	サーバ製品におけるシステムBIOSの脆弱性(CVE-2019-14584他)について	CVE-2021-2921	5.5
hitachi-sec-2021-220	サーバ製品におけるBIOSの脆弱性(CVE-2021-29213)について	CVE-2021-29213	5.5
hitachi-sec-2021-219	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00525)による影響について	CVE-2021-0144	5.7
hitachi-sec-2021-216	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00459他)による影響について	CVE-2020-12358	4.4
hitachi-sec-2021-216	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00459他)による影響について	CVE-2020-12360	7.8
hitachi-sec-2021-216	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00459他)による影響について	CVE-2020-24486	5.5
hitachi-sec-2021-216	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00459他)による影響について	CVE-2020-24511	6.5
hitachi-sec-2021-216	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00459他)による影響について	CVE-2020-24509	6.7
hitachi-sec-2021-216	サーバ製品におけるインテル公表脆弱性(Intel-SA-00459他)による影響について	CVE-2020-12358	4.4

**<セキュリティファイル>**

安定稼働支援サービスWebページ上で表示するセキュリティ情報の文書番号を本Excel上で検索することで、対象情報の深刻度を確認できます。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.4 情報フィルタリング(チェックマーク機能)

#### 3.4.1 チェックマーク機能

#### 3.4.3 チェックマーク機能(複数台)

#### 3.4.4 チェックマーク機能(ファイル入力)

構成情報に該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に対して、確認済・未確認のチェックが付けられるチェックマーク機能を提供します。

該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に対してチェックを反映する方法は2通りあります。

- ・構成情報画面にて、“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に対してチェックを入力する。
- ・登録装置一覧画面にて、“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”に対してチェックをファイルで入力する。

### 構成情報画面でチェックを入力する場合 ↓

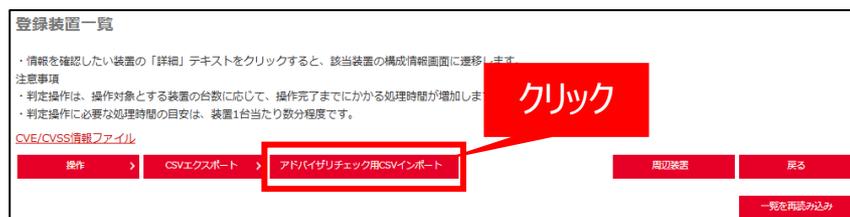


アドバイザリ (124) >

2023年2月20日公開分までの、ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する問題と解決策をお知らせします。

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
ADV-2018-0003	[アドバイザリ]VMware vSphere® ESXi™ 6.5環境において、RAID診断ログ取得に失敗する現象について	2018/3/30	<input type="checkbox"/>	
ADV-2018-0013	[アドバイザリ].NET Framework 4.0以前の環境で.NET Integrated Remote Consoleが起動しない現象について	2019/6/21	<input type="checkbox"/>	
ADV-2018-0014	[アドバイザリ]VMware vSphere® ESXi™ 6.0環境とVMware vSphere® ESXi™ 6.5環境のHPE Insight Management WBEM Providerでメモリリークが発生する現象について	2018/5/22	<input type="checkbox"/>	
ADV-2018-0015	[アドバイザリ]セキュリティスキャンツールがILO5の関連URLを使用するCSSスタイルシートの脆弱性の誤検知をすることがある現象について	2022/7/29	<input type="checkbox"/>	

### 登録装置一覧画面でチェックをファイルで入力する場合 ↓



登録装置一覧

・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

注意事項

- ・判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

CVE/CVSS情報ファイル

操作 > CSVエクスポート > **アドバイザリチェック用CSVインポート** > 周辺装置 > 戻る

一覧を再読み込み

---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

3.4 情報フィルタリング(チェックマーク機能)

3.4.1 チェックマーク機能

**3.4.3 チェックマーク機能(構成情報)**

3.4.4 チェックマーク機能(ファイル入力)

# 3.4.3 チェックマーク機能(構成情報)

## ◆ 構成情報画面でチェックを入力する方法

対象装置のアドバイザリ情報のチェック欄にチェックを入れることができます。  
チェック後、更新されるとポップアップが表示されますので、「OK」をクリックします。  
更新が完了すると、チェックボックスにチェックが入り、チェック日にチェックした日付が表示されます。



### <チェック>

対策が完了した“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”情報に対してチェックをします。

### <チェック日>

対策が完了した“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”情報に対して対策した日付が表示されます。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.4 情報フィルタリング(チェックマーク機能)

#### 3.4.1 チェックマーク機能

#### 3.4.3 チェックマーク機能(構成情報)

#### 3.4.4 チェックマーク機能(ファイル入力)

# 3.4.4 チェックマーク機能(ファイル入力) (1/5)

## ◆登録装置一覧画面でチェックをファイルで適用/解除する方法

チェック対象の文書番号を記載したCSVファイルをインポートすることで、対象の重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリにチェックを入れることができます。入力したチェック情報は保存されます。

インポートするCSVファイルは、「CSVエクスポート」をクリックしてエクスポートしたファイルではなく、CSVファイルの作成が必要です。下記フォーマットを使用して作成してください。CSVファイルの作成方法は以下に示します。

### ・CSVファイル作成

以下のフォーマットで作成します。

**チェックを適用する場合は**、<日立形名>、<製造番号>、<文書番号>、<チェック日付>の順で入力します。

※チェックを適用する場合のチェック日付は「yyyy/mm/dd」形式とします。

**チェックを解除する場合は**、<日立形名>、<製造番号>、<文書番号>の順で入力します。

※チェックを解除する場合は、チェック日付を入力しないでください。

表8 CSVファイル入力情報(チェック適用時)

日立形名	製造番号 (S/N)	文書番号	日付
TQFC31-879075-B21	xxxxxxxxxx	ADV-2022-0001	2022/12/08

表9 CSVファイル入力情報(チェック解除時)

日立形名	製造番号 (S/N)	文書番号	不要
TQFC31-879075-B21	xxxxxxxxxx	ADV-2022-0001	不要

### <注意>

チェックを解除時に<チェック日付>欄の入力が残っている場合、以下のメッセージが表示され、CSVファイルの読み込みが正しく行われません。

— 出力メッセージ —

「不正なCSVファイルです。内容を確認してください。」

チェック適用時の  
CSVファイルフォーマット



チェック解除時の  
CSVファイルフォーマット



### 3.4.4 チェックマーク機能(ファイル入力) (2/5)

CSVファイル入力例：対象装置2台に対して、それぞれ2つのアドバイザーにチェックを適用する場合

	A	B	C	D	E	F
1	日立形名	製造番号 (S/N)	文書番号	日付		
2	TQFC31-879075-B21	XXXXXXXXXX	ADV-2022-0001	2022/12/08		
3	TQFC31-879075-B22	XXXXXXXXXX	ADV-2022-0012	2022/12/08		
4	TQAA31-879080-B21	YYYYYYYYYY	ADV-2022-0001	2022/12/08		
5	TQAA31-879080-B21	YYYYYYYYYY	ADV-2022-0012	2022/12/08		
6						
7						

CSVファイル入力例：対象装置2台に対して、それぞれ2つのアドバイザーにチェックを解除する場合

	A	B	C	D
1	日立形名	製造番号 (S/N)	文書番号	
2	TQFC31-879075-B21	XXXXXXXXXX	ADV-2022-0001	
3	TQFC31-879075-B22	XXXXXXXXXX	ADV-2022-0012	
4	TQAA31-879080-B21	YYYYYYYYYY	ADV-2022-0001	
5	TQAA31-879080-B21	YYYYYYYYYY	ADV-2022-0012	
6				
7				

**<注意>**  
<チェック日付> 欄の入力が残っている場合、以下のメッセージが表示され、CSVファイルの読み込みが正しく行われません。  
— 出力メッセージ —  
「不正なCSVファイルです。内容を確認してください。」

## ・<重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ>のインポート

①「CSVインポート」をクリックして、作成したCSVファイルをインポートします。



②アドバイザリ情報CSVインポート画面で「動作選択」から動作を選択します。

③「ファイルの選択」をクリックして、インポートするファイルを選択し、「インポート」をクリックします。



### <動作選択>

#### アドバイザリ適用：

チェックを入れる場合は、プルダウンから「アドバイザリ適用」を選択します。

#### アドバイザリ解除：

チェックを外す場合は、プルダウンから「アドバイザリ解除」を選択します。

- ④「インポート」を選択するとポップアップが表示されますので、「OK」をクリックします。

HITACHI  
安定稼働支援サービス

dev3.sv-mnt.hitachivantara.com の内容  
ファイルをアップロードします。よろしいですか?

ログアウト

アドバイザー情報CSVインポート

各装置に該当するアドバイザーに対して、チェックボックスへのチェック適用および解除を行います。  
装置情報および該当アドバイザーを記載したCSVファイルをインポートすることでチェックマークが反映されます。

動作選択    アドバイザリ適用

CSVファイル    ファイルの選択 ADV\_check\_20250311.csv

インポート    戻る

### 【注意事項】

“Server Error (500)”のエラーメッセージが表示されたときは、形式が不正な日付を指定していないか見直しをお願いします。

- ⑤アドバイザー情報CSVインポート画面に戻りますので、「戻る」をクリックします。

HITACHI  
安定稼働支援サービス

ログアウト

アドバイザー情報CSVインポート

各装置に該当するアドバイザーに対して、チェックボックスへのチェック適用および解除を行います。  
装置情報および該当アドバイザーを記載したCSVファイルをインポートすることでチェックマークが反映されます。

動作選択    アドバイザリ適用

CSVファイル    ファイルの選択 ファイルが選択されていません

インポート    戻る

⑥構成情報画面でインポートしたファイルの内容が反映されていることが確認できます。  
「アドバイザー適用」を選択した場合は、ファイルに記載した文書番号にチェックが入った状態でチェック日付が表示されます。  
「アドバイザー解除」を選択した場合は、ファイルで記載した文書番号のチェックが外れた状態でチェック日付がない状態で表示されます。

## ◆「アドバイザー適用」を選択した場合

アドバイザー (66) >

2023年2月20日公開分までの、ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)		
ADV-2018-0013	<a href="#">[アドバイザー] .NET Framework 4.0以前の環境で .NET Integrated Remote Console が起動しない現象について</a>	2019/6/21		
ADV-2018-0015	<a href="#">[アドバイザー] セキュリティスキャンツールがILO5の関連URLを使用するCSSスタイルシートの脆弱性の照検知をすることがある現象について</a>	2022/7/29	<input checked="" type="checkbox"/>	2025年3月11日

**<チェック>**  
インポートしたファイルに記載した文書番号にチェックが入った状態で表示されます。

**<チェック日>**  
インポートしたファイルに記載したチェック日付が表示されます。

## ◆「アドバイザー解除」を選択した場合

アドバイザー (66) >

2023年2月20日公開分までの、ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)		
ADV-2018-0013	<a href="#">[アドバイザー] .NET Framework 4.0以前の環境で .NET Integrated Remote Console が起動しない現象について</a>	2019/6/21		
ADV-2018-0015	<a href="#">[アドバイザー] セキュリティスキャンツールがILO5の関連URLを使用するCSSスタイルシートの脆弱性の照検知をすることがある現象について</a>	2022/7/29	<input type="checkbox"/>	

**<チェック>**  
インポートしたファイルに記載した文書番号のチェックが外れた状態で表示されます。

**<チェック日>**  
インポートしたファイルに記載した文書番号のチェック日付は表示しません。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.5 情報フィルタリング(判定機能)

#### 3.5.1 判定機能

#### 3.5.2 判定機能(装置情報)

#### 3.5.3 判定機能(複数台)

# 3.5.1 判定機能

対象装置に該当する最新の「重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ」を抽出する判定機能を提供します。

判定の方法を示します。

- ・1台分のバージョン判定  
構成情報画面で「判定」をクリック後、抽出結果を表示します。
- ・複数台のバージョン判定  
確認したい装置を選択(チェックボックスにチェック)後、「操作」-「判定」をクリックすることで、対象装置を一括で判定します

1台分のバージョン判定 ↓

複数台のバージョン判定 ↓

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの情報を確認できます。  
ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
「確定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000Vパートナー保守モデルは対象外です。※1)  
ドライバパックのダウンロード期間は作成時から6ヵ月間です。  
※1 HA8000Vパートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お問い合わせ先の販売会社様からの提供になります。  
お問い合わせ先の販売会社様の営業窓口までお問合せください。

日立形名	TQA31-879077-B21		
製造番号 (S/N)	SGH901VWLP		
ログ取得日時	2025年03月04日 15:40		
OS	VMware ESXi 6.5.0 Update 1		
ステータス	ログアップロード済み		
最終更新日時	2025年03月04日 18:15		
ドライバパック	DriverPack_SGH901VWLP_202502191835.zip	ドライバパックハッシュ	3190be7556d1a27425043c2b0b0f3919 作成日時 2025年02月19日 18:14

クリック

判定 確定

登録装置一覧

- ・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

注意事項

- ・判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

CVE/CVSS情報ファイル

操作 > CSVエクスポート > アドバイザリチェック用CSVインポート

判定

クリック

周辺装置 戻る

一覧を再読み込み

全選択 全解除

		システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS
1	<input checked="" type="checkbox"/>	詳細	HA8000V	TQA31-880406-B21	MXQ74001QR	2025年04月23日 20:29	2025年04月23日 17:22	Red Hat Enterprise Linux 7.8
2	<input type="checkbox"/>	詳細	HA8000V	TQA433-P28670-B21	VG02NP0043	2025年04月03日 16:31	2025年04月03日 16:30	Windows 2022

---

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.5 情報フィルタリング(判定機能)

#### 3.5.1 判定機能

#### 3.5.2 判定機能(単体)

#### 3.5.3 判定機能(複数台)

# 3.5.2 判定機能(単体) (1/2)

3.5.1章と同様の手順を行うと、構成情報画面のバージョン情報の下方に、構成情報に該当する“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”を掲載します。

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン。おまが日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの情報を確認できます。

ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し、「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。

【確定】ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000V(ノート)-保守モデルは対象外です。※1)

ドライバ/バックのダウンロード期間は作成日時から6ヶ月間です。

※1 HA8000V(ノート)-保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お買い求め先の販売会社からの要約になります。お問い合わせ先の販売会社の営業窓口までお問い合わせください。

日付形式	TQAA31-875077-821		
製造番号 (S/N)	SG3-901W0TM		
ログ取得日時	2025年03月10日 12:02		
OS	Red Hat Enterprise Linux 8.8		
ステータス	ログアップロード済み	ファームウェア更新区分	未実行
最終更新日時	2025年03月11日 18:09		
ドライバ/バック	DriverPack_SG3-901W0TM_202411211902.zip	ドライバ/バックリッ シュ	98b61e97e4e1aba3e630c07e7d9a413a 作成日時 2024年11月21日 19:02

判定 確定

バージョン情報 >

- ドライバ - RAID (1) >
- ファームウェア - LAN (2) >
- ファームウェア - RAID (1) >
- ファームウェア - ILO (2) >
- ファームウェア - BIOS (4) >
- ファームウェア - Power Management (2) >
- ファームウェア - HDD (4) >
- ユーティリティ (2) >

**重要なお知らせ (6) >**

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が高い不具合についてお知らせします。

すべて >

**セキュリティ情報 (14) >**

2023年2月20日公開分までの、脆弱性に関する情報についてお知らせします。

すべて >

**アドバイザリ (66) >**

2023年2月20日公開分までの、ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する問題と解決策をお知らせします。

すべて >

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリダウンロード >

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリをまとめて資料をダウンロードしてご利用いただけます。  
CVE/CVSS情報と合わせてご確認ください。

ファイル作成

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ	作成日時
CVE/CVSS情報	cve_cvss.xlsx 情報更新日時 2025/2/14

## <重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ>

対象装置に該当するまたは関連するお知らせのみをフィルタして表示します。  
※バージョンに依存しないお知らせについてはフィルタ機能の対象外です。  
※日立にてサポートしていないファームウェア/ドライバを適用している場合、フィルタ機能は動作しません。  
※「HA8000Vシリーズの重要なお知らせ」にて公開した“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”及びHA8000Vのダウンロードサイトに公開したファームウェア/ドライバ/ユーティリティ情報が安定稼働支援サービスWebページに反映するまで公開日から起算し2～3週間ほどかかります。  
安定稼働支援サービスWebページに反映済みの公開情報の範囲は、下記のように記載している日付けから確認できます。

### 重要なお知らせ (5) >

重要度が高い不具合や発生頻度が高い不具合についてお知らせします。  
(20XX年〇月〇日公開分まで)

また、反映までに時間を要する場合は、以下のメッセージにてお知らせします。  
反映時期に関するお問合せは、安定稼働支援センタまでご連絡ください。

### 重要なお知らせ (5) >

20XX年〇月〇日にHA8000Vシリーズの重要なお知らせサイトに公開された情報は反映準備中です。  
反映時期に関するご質問は、ハードウェア安定稼働支援サービスご使用の手引きに記載の“お問い合わせ先”までご連絡ください。

※ご契約いただいているサポートサービスにて重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの公開/更新情報を配信しておりますので、あわせてご活用ください。  
<https://www.hitachi-support.com/index.html>

# 3.5.2 判定機能(単体) (2/2)

「判定」をクリックすることで、最新の「バージョン情報/重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ」に更新することができます。

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの情報を確認できます。

ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し、「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。

「判定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000V/パートナー保守モデルは対象外です。※1)

ドライバ/ロックのダウンロード期間は作成日時から6ヶ月間です。

※1 HA8000V/パートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お買い求め先の販売会社からの要約になります。

お買い求め先の販売会社様の営業窓口までお問い合わせください。

日付名	TQA431-875077-821		
製造番号 (S/N)	SG3-901W0TM		
ログ取得日時	2025年03月10日 12:02		
OS	Red Hat Enterprise Linux 8.8		
ステータス	ログアップロード済み	ファームウェア更新区分	未実行
最終更新日時	2025年03月11日 18:09		
ドライバ/ロック	<a href="#">DriverPack_SG3-901W0TM_202411211802.zip</a>	ドライバ/ロックID	98b61e97e4e1aba3e630c0767d9e413a
		作成日時	2024年11月21日 19:02

判定 判定

<判定>

「判定」をクリックすると、確認画面が表示されますので「OK」をクリックします。

バージョン情報 >

- ドライバ - RAID (1) >
- ファームウェア - LAN (2) >
- ファームウェア - RAID (1) >
- ファームウェア - ILO (2) >
- ファームウェア - BIOS (4) >
- ファームウェア - Power Management (2) >
- ファームウェア - HDD (4) >
- ユーティリティ (2) >

重要なお知らせ (6) >

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が高い不具合についてお知らせします。

すべて >

セキュリティ情報 (14) >

2023年2月20日公開分までの、脆弱性に関する情報についてお知らせします。

すべて >

アドバイザリ (66) >

2023年2月20日公開分までの、ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する問題と解決策をお知らせします。

すべて >

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリダウンロード >

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリをまとめた資料をダウンロードしてご利用いただけます。  
CVE/CVSS情報と合わせてご確認ください。

ファイル作成

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ	作成日時
CVE/CVSS情報	<a href="#">cve_cvss.xlsx</a>
情報更新日時	2025/2/14

<情報更新>

「判定」のクリック後、Web上に表示される「バージョン情報/重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ」が最新の情報に更新されます。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.5 情報フィルタリング(判定機能)

#### 3.5.1 判定機能

#### 3.5.2 判定機能(単体)

#### 3.5.3 判定機能(複数台)

# 3.5.3 判定機能(複数台) (1/2)

## ・アドバイザー情報を判定

対象装置に該当するアドバイザー情報を一覧で表示することができます。

**対象装置のアドバイザー情報の先頭にあるチェックボックスにチェックを入れます。**

**「判定」をクリック**することで、対象装置の「バージョン情報/重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザー」を更新することができます。

**登録装置一覧**

・ 情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に移ります。  
注意事項  
・ 判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。  
・ 判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

[CVE/CVSS情報ファイル](#)

操作 > CSVエクスポート > アドバイザリチェック用CSVインポート

周辺装置 戻る

判定

一覧を再読み込み

全選択 全解除

**クリック**

	システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS
1	<input checked="" type="checkbox"/> <a href="#">詳細</a>	HA8000V	TQAA31-880406-B21	MXQ74001QR	2025年04月23日 20:29	2025年04月23日 17:22	Red Hat Enterprise Linux 7.8
2	<input type="checkbox"/>			VG02NP0043	2025年04月03日 16:31	2025年04月03日 16:30	Windows 2022

**<チェックボックス>**  
操作の対象となる装置を選択します。

## 3.5.3 判定機能(複数台) (2/2)

判定が完了すると、「アドバイザー判定日」に完了日時が表示され「重要なお知らせ(件)/セキュリティ情報(件)/アドバイザー(件)」が更新されます。詳細は構成情報画面に表示されますので[3.5.2 判定機能\(単体\) 情報更新欄](#)をご確認ください

### <注意>

- 判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。画面更新の際には、ブラウザの更新ボタン(F5)は使用せず「**一覧を再読み込み**」をクリックしてください。
- 判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。
- 判定操作待ちの装置は「アドバイザー判定実行ステータス」が実行待ちになります。

ファームウェア更新区分	アドバイザー判定日時	アドバイザー判定実行指示日時	アドバイザー判定実行ステータス	重要なお知らせ(件)	セキュリティ情報(件)	アドバイザー(件)	備
Systemファームウェア	2025年04月03日 19:53			8	29	82	
Systemファームウェア	2025年04月03日 17:40			2	2	49	
未契約				0	0	0	
Systemファームウェア	2025年03月24日 17:07			3	2	30	
Systemファームウェア	2025年04月09日 19:04			2	0	32	
Systemファームウェア	2025年04月09日 19:05			2	0	32	
Systemファームウェア	2025年03月13日 20:14			0	0	36	
Systemファームウェア	2025年04月16日 14:23			0	0	36	
未契約	2025年04月15日 15:49	2025年04月16日 14:22	実行待ち	4	20	86	
Systemファームウェア	2025年04月15日 15:50	2025年04月16日 14:22	実行待ち	10	29	117	

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.6 Systemファームウェア/ドライバパック提供

#### 3.6.1 ファームウェア更新作業/ドライバパック提供のご利用の流れ

#### 3.6.2 ファームウェアバージョン確定(1台分)

#### 3.6.3 ファームウェアバージョン確定(複数台)

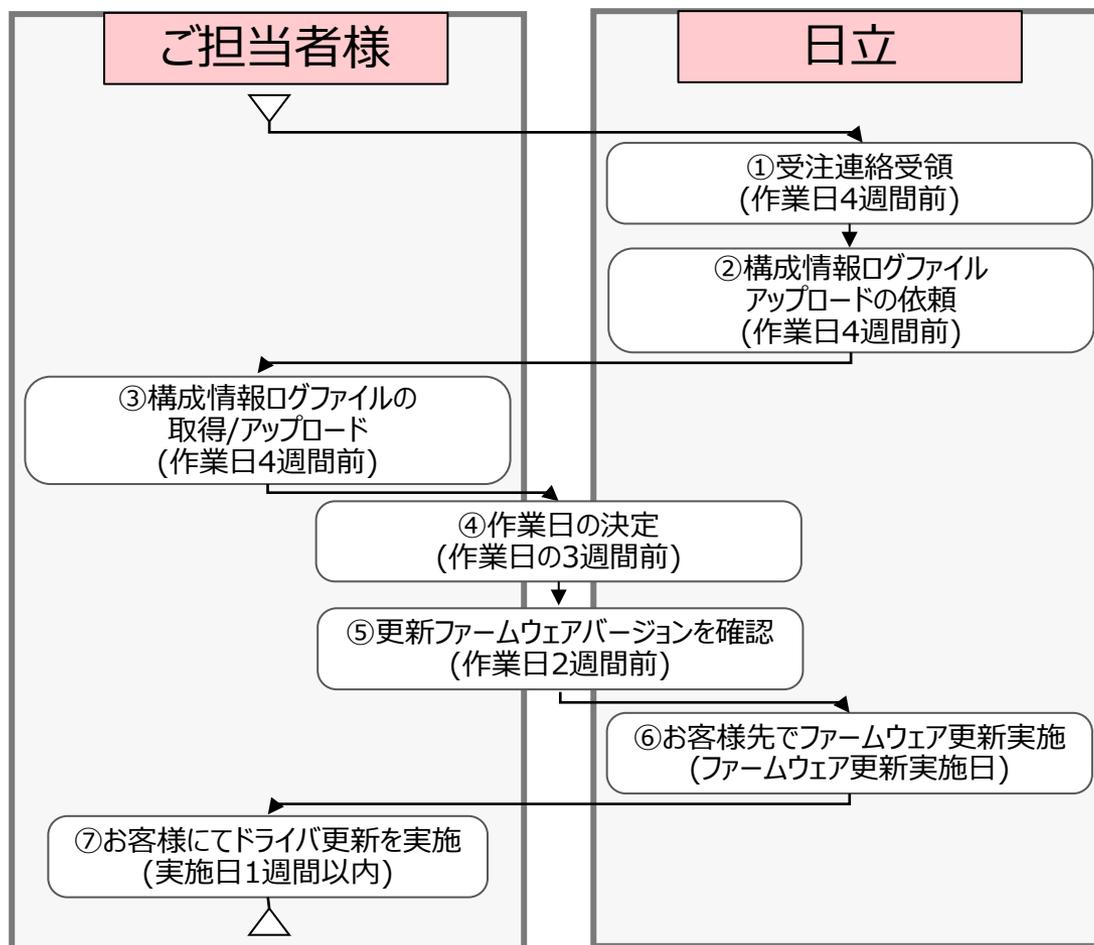
#### 3.6.4 ドライバパック提供

お客様先に当社サービス保守員がお伺いし、対象装置のファームウェア更新作業を実施します。

**ファームウェア更新作業の提供時間**は、当社の営業日(月曜日から金曜日)の午前9時から午後5時までとします。

※ただし、「国民の祝日に関する法律」に定める休日及び当社が定める年末年始の休日(12月29日から翌年の1月3日まで)を除きます

#### ◆作業の役割分担と流れ



- ①ご担当者様から受注の連絡を受領します。
- ②ファームウェア更新作業の実施前に現在適用されているバージョンを確認するため、ご担当者様へ構成情報ログファイルのアップロードを依頼します。
- ③ご担当者様にて構成情報ログファイルの取得/アップロードを実施します。
- ④ご担当者様と日立でファームウェア更新作業日を決定します。
- ⑤ご担当者様と日立で更新するファームウェアバージョンを確認します。
- ⑥当社サービス員がお客様先へお伺いしファームウェア更新作業を行います。
- ⑦ファームウェア更新作業後、お客様にてドライバの更新作業を実施してください。ドライバ更新は日立が提供するドライバパックをご利用ください。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.6 Systemファームウェア/ドライバパック提供

#### 3.6.1 ファームウェア更新のご利用の流れ

#### 3.6.2 ファームウェアバージョン確定(1台分)

#### 3.6.3 ファームウェアバージョン確定(複数台)

#### 3.6.4 ドライバパック提供

# 3.6.2 ファームウェアバージョン確定(1台分)

◆1台分のファームウェアバージョンを確定する手順を以下に示します。  
構成情報ログファイルのアップロード後に構成情報画面で、「**確定**」をクリックしファームウェアバージョンを確定します。

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの内容を確認できます。  
ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
「確定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000Vパートナー保守モデルは対象外です。※1)  
ドライバパックのダウンロード期間は作成日時から6ヵ月間です。  
※1 HA8000Vパートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お買い求め先の販売会社様からの提供になります。  
お買い求め先の販売会社様の営業窓口までお問合せください。

日立形名	TQAA31-879077-B21				
製造番号 (S/N)	SGH901W0TM				
ログ取得日時	2025年03月10日 12:02				
OS	Red Hat Enterprise Linux 8.8				
ステータス	ログアップロード済み	ファームウェア更新区分	未契約		
最終更新日時	2025年03月11日 18:09				
ドライバパック	DriverPack_SGH901W0TM_202411211902.zip	ドライバパックハッシュ	98b81a97e4e1aba3e630c0767dea413a	作成日時	2024年11月21日

判定 確定

### <確定>

最新の構成情報ログファイルのアップロード後「**確定**」をクリックします。

### <Webメッセージ>

確認画面が表示されますので、「**OK**」をクリックします。

### <注意>

・ファームウェアバージョンの確定には**数分程度**かかります。**30分以上経過している場合は一度タブを閉じて再度「詳細」ボタンをクリックして、ステータス欄が「ファームウェア更新依頼受付中」になっていることを確認してください。**なっていない場合は安定稼働支援センタまでお問い合わせください。

・ファームウェア更新後の**ドライバパック（お客様作業）適用は必須**です。未適用状態で発生した不具合トラブル等については当社の責任範囲外となっています。

HITACHI

安定稼働支援サービス

dev3.sv-mnt.hitachivantara.com の内容

この内容で確定し、ファームウェア更新作業を依頼しますか？

ログアウト

OK キャンセル

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリの内容を確認できます。  
ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
「確定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000Vパートナー保守モデルは対象外です。※1)  
ドライバパックのダウンロード期間は作成日時から6ヵ月間です。  
※1 HA8000Vパートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お買い求め先の販売会社様からの提供になります。  
お買い求め先の販売会社様の営業窓口までお問合せください。

日立形名	TQAA31-879077-B21				
製造番号 (S/N)	SGH901W0TM				
ログ取得日時	2025年03月10日 12:02				
OS	Red Hat Enterprise Linux 8.8				
ステータス	ログアップロード済み	ファームウェア更新区分	未契約		
最終更新日時	2025年03月11日 18:09				
ドライバパック	DriverPack_SGH901W0TM_202411211902.zip	ドライバパックハッシュ	98b81a97e4e1aba3e630c0767dea413a	作成日時	2024年11月21日 19:02

判定 確定

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.6 Systemファームウェア/ドライバパック提供

#### 3.6.1 ファームウェア更新のご利用の流れ

#### 3.6.2 ファームウェアバージョン確定(1台分)

#### 3.6.3 ファームウェアバージョン確定(複数台)

#### 3.6.4 ドライバパック提供

# 3.6.3 ファームウェアバージョン確定(複数台)

- ◆登録装置一覧画面で、複数台分のファームウェアバージョンを確定する手順を以下に示します。  
構成情報ログファイルのアップロード後に登録装置一覧画面で、**対象装置の□をチェック**し、操作ボタンの下に表示される**「確定」をクリック**しファームウェアバージョンを確定します。

**【制限事項】対象装置のチェックは、“1台”ずつで実施してください。**

## 登録装置一覧

- ・情報を確認したい装置の「詳細」テキストをクリックすると、該当装置の構成情報画面に遷移します。

### 注意事項

- ・判定操作は、操作対象とする装置の台数に応じて、操作完了までにかかる処理時間が増加します。
- ・判定操作に必要な処理時間の目安は、装置1台当たり数分程度です。

### CVE/CVSS情報ファイル

操作 > CSVエクスポート > アドバイザリチェック用CSVインポート

周辺装置 戻る

確定

判定

クリック

一覧を再読み込み

全選択 全解除

		システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS	
1	<input type="checkbox"/>	詳細			MXQ74001QR	2025年04月23日 20:29	2025年04月23日 17:22	Red Hat Enterprise Linux 7.8	ログ
2	<input type="checkbox"/>	詳細	HA8000V	TQAA33-P28670-B21	VG02NP0043	2025年04月03日 16:31	2025年04月03日 16:30	Windows 2022	ログ

対象装置をチェック

### <注意>

- ・ファームウェア更新サービスを契約していない装置を選択 (チェック) した状態で「確定」ボタンをクリックした場合、エラーメッセージが表示され、確定処理は実行されません。対象装置のみを選択 (チェック) した状態で、再度「確定」ボタンをクリックしてください。
- ・1台のみ選択 (チェック) した場合は、選択した装置のみがファームウェアバージョン確定の対象となります。  
複数装置を選択 (チェック) した場合は、選択したすべての装置がファームウェアバージョン確定の対象となります。
- ・OS情報が未設定の装置については、「詳細」をクリックし構成情報画面にてOS情報の指定および判定操作を行った後、構成情報画面上で、ファームウェアバージョンを確定してください。
- ・ファームウェア更新後の**ドライバパック (お客様作業) 適用は必須**です。  
未適用状態で発生した不具合トラブル等については当社の責任範囲外となっています。

## 3. 安定稼働支援サービスWebページ 操作方法

### 3.6 Systemファームウェア/ドライバパック提供

#### 3.6.1 ファームウェア更新のご利用の流れ

#### 3.6.2 ファームウェアバージョン確定(1台分)

#### 3.6.3 ファームウェアバージョン確定(複数台)

#### 3.6.4 ドライバパック提供

# 3.6.4 ドライバパック提供

ドライバパックは構成情報画面からダウンロードできます。  
ドライバパックのファイル名のリンクをクリックしダウンロードしてください。

構成情報

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日別アップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ情報の確認ができます。

ログにOSの情報が無かった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し、「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。

「判定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000V/パートナー保守モデルは対象外です。※1)

ドライバパックのダウンロード期間は作成日時から6ヶ月間です。

※1 HA8000V/パートナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お買い求め先の販売会社様からの提供になります。お買い求め先の販売会社様の営業窓口までお問合せください。

日の形名	IQAA31-879077-821				
製造番号 (S/N)	SG9-H01W0TM				
ログ取得日時	2025年03月10日 12:02				
OS	Red Hat Enterprise Linux 8.8				
ステータス	ログアップロード済み				
最終更新日時	2025年03月11日 18:09				
ドライバパック	<a href="#">DriverPack_SG9H01W0TM_202411211902.zip</a>	ドライバパックシシユ	98B81a97e4e1aba3ef30cd7679ea413a	作成日時	2024年11月21日 19:02

判定 判定

バージョン情報 >

- ドライバ - RAID (1) >
- ファームウェア - LAN (2) >
- ファームウェア - RAID (1) >
- ファームウェア - ILO (2) >
- ファームウェア - BIOS (4) >
- ファームウェア - Power Management (2) >
- ファームウェア - HDD (4) >
- ユーティリティ (2) >

重要なお知らせ (6) >

2023年2月20日公開分までの、重要度が高い不具合や発生頻度が高い不具合についてお知らせします。

セキュリティ情報 (14) >

2023年2月20日公開分までの、脆弱性に関する情報についてお知らせします。

アドバイザリ (66) >

2023年2月20日公開分までの、ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する質問と解決策をお知らせします。

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリダウンロード >

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリをまとめた資料をダウンロードして参照いただけます。  
CVE/CVSS情報と合わせてご確認ください。

重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ	作成日時		
CVE/CVSS情報	<a href="#">cve_cvss.zip</a>	情報更新日時	2025/2/14

ファイル内蔵

<ドライバパック>

構成情報画面のドライバパック欄からダウンロードしてください。

<注意>

- 当社サービス員がファームウェア更新作業を実施後、**お客様ご自身にてドライバの更新作業の実施を必ずお願いします。**
- 安定稼働支援サービスWebページからドライバパックをダウンロードし、ドライバ更新作業の実施をお願いします。なお、ドライバパックは当社サービス保守員のファームウェア更新作業後から**1週間以内の適用を推奨**としています。  
(ダウンロードリンクは半年を経過するとダウンロードできなくなります)。また、一括で適用されないドライバもありますのでドライバパックReadmeをご参照ください。
- ドライバパックの適用に関しては、『ハードウェア安定稼働支援サービスドライバパック ユーザーズガイド』(4071-1J-109)をご参照ください。ユーザーズガイドは、下記のサイトから入手できます。  
■ HA8000Vシリーズマニュアル
- ドライバパックの適用に関してご質問がある場合は、**ご契約いただいている サポートサービスにてお問い合わせください。**

<免責事項>

- ドライバパック未適用の状態が発生した如何なる不具合、トラブル等につきましても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

---

## 4. 更新情報の公開について

# 4. 更新情報の公開について

装置サポートサービスをご契約いただいているお客様には、弊社ホームページで公開されている“HA8000Vシリーズの重要なお知らせ”サイトにある“重要なお知らせ/セキュリティ/アドバイザリ”の情報が更新された際、

“日立サポートサービス お客様専用ホームページ”への掲載及び、更新情報のメールを送付します。

※“HA8000Vシリーズの重要なお知らせ”サイトに情報が掲載されてから、お客様の安定稼働支援サービスWebページへ情報が反映されるまで2～3週間ほどかかります。

ただし、例外もありますので、詳細は“1.1章 前提条件及び5章 制限事項”をご確認ください。

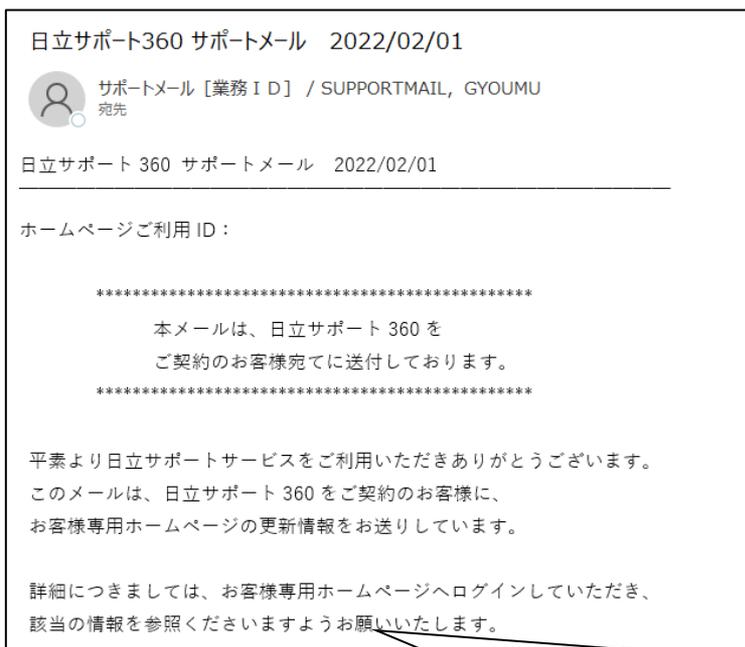
※“1.1章 前提条件及び5章 制限事項”の確認の際は最新版をダウンロードの上、ご確認ください。

“1.1章 前提条件及び5章 制限事項”に情報反映に関する記載がない場合、

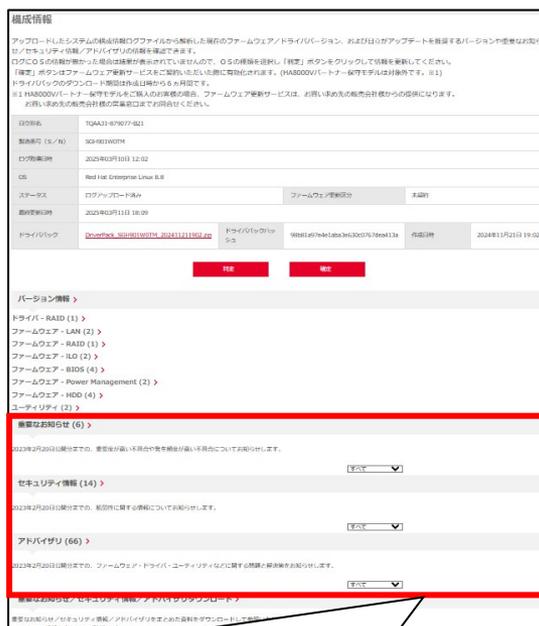
“HA8000Vシリーズの重要なお知らせ”サイトの情報を安定稼働支援サービスWebページに反映しております。

※“日立サポートサービス お客様専用ホームページ”をご利用いただくには、以下より「ユーザ情報登録」が必要になります。

< [日立サポートサービス お客様専用ホームページ](#) >



“HA8000Vシリーズの重要なお知らせ”サイトの“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”情報の更新後、お客様へ更新情報のメールを送付します。



“HA8000Vシリーズの重要なお知らせ”サイトの情報更新後、2～3週間ほどを目安に安定稼働支援サービスWebページの“重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ”を反映します。

---

## 5. 制限事項

①「HA8000Vシリーズの重要なお知らせ」サイトの掲載内容の制限事項を表10に示します。

表10 掲載内容 制限事項

項番	内容
1	対象装置のHDD/SSD/NVMeの表示項目について、更新対象となるファームウェアが公開される迄の期間は、非表示となる場合があります。非表示の場合、更新対象及び適用するアドバイザーは存在しません。
2	対象装置のファームウェア及びドライバ表示について、既知のアドバイザー等で対象装置からバージョン取得が出来ず、現在のバージョンを示す項目が「N/A」、または項目が表示されない場合があります。現在バージョンが取得できない場合、OS上からバージョンを確認していただく、またはOSログの送付等をお願いする場合があります。
3	対象装置の推奨バージョン表示について、推奨バージョンがOS収録ドライバ(Inboxドライバ)である場合、推奨バージョンへアップデートするためにはOSパッチ適用、またはカスタムイメージによるアップデートが必要となる場合があります。
4	対象装置のファームウェアもしくはドライバが推奨バージョンより新しいバージョンをご使用の場合、対象装置に該当するすべてのアドバイザーを表示しています。推奨バージョン以下のファームウェア/ドライバを適用することで、適用バージョンに関連するアドバイザーのみ表示しますため、推奨バージョンのファームウェア/ドライバ適用をご検討願います。

# 5. 制限事項 (2/3)

②「構成情報」画面の「バージョン情報」-「ドライバ - チップセット」の項において、更新前のドライバ情報が残り、**2つのチップセットドライバ情報が表示されることがあります。**（【図1】参照）  
 本事象は、「表11 発生条件」と「表12 対象装置 / 対象OS / 対象ドライバ」に合致している場合のみ発生します。  
 本事象が発生した場合は、**更新後のドライバ情報において現在バージョンと推奨バージョンが一致していることを確認してください。**更新後のドライバ情報の現在バージョンと推奨バージョンが一致していれば、ドライバは正しく更新されており、動作への影響や問題はありません。

表11 発生条件

項番	発生条件
1	SPH6.4以前のチップセットドライバから、SPH6.5以降に収録されているチップセットドライバへ更新した場合
2	SPH6.4以前のチップセットドライバから、ドライバパックに収録されているチップセットドライバへ更新した場合

表12 対象装置 / 対象OS / 対象ドライバ

項番	装置(*)	OS	表示されるドライバ名 (ユニット名)
1	DL20/ML30 Gen10	Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Standard Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Datacenter	versioning dll for intel c240 based systems
2	DL360/DL380/ DL580/ML350 Gen10	Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Standard Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Datacenter	versioning dll for intel c620 based systems

(\*) Gen10 Plus, Gen11は対象外です

ドライバ - チップセット (2) >

【図1】 2つのチップセットドライバ情報 表示例

ユニット名	製造番号	現在バージョン	推奨バージョン
versioning dll for intel c240 based systems	-	10.1.18015.8142	10.1.18793.8276
Identifiers for Intel Xeon Scalable Processors (Third Generation) for Windows	-	10.1.18793.8276	10.1.18793.8276

残って表示された  
更新前のドライバ情報  
更新後のドライバ情報

③「構成情報」画面の「バージョン情報」の項で表示されるユニット名と、ドライバパック適用時に表示されるユニット名が異なる場合があります。（【図2】・【図3】の例を参照）

なお、ドライバパックは、内部ハードウェア情報を元にアップデート対象を識別しており、ユニット名が異なってもアップデートが実行されます。

以下、チップセットドライバの、構成情報画面とドライバパック適用時のユニット名が異なるケースの例です。

【図2】 構成情報 表示例

ドライバ - チップセット (2) >

ユニット名	製造番号	現在バージョン	推奨バージョン
versioning dll for intel c240 based systems	-	10.1.17861.8 101	10.1.18807.8 279
Identifiers for Intel Xeon Processors for Windows	-	10.1.18793.8 276	10.1.18807.8 279

同じユニットを指しています。

推奨バージョンが一致

【図3】 ドライバパック 表示例

選択済み ■ Identifiers for Intel Xeon Scalable Processors (First and Second Generation) for Microsoft Windows (cp050589) ■ ドライバ 推奨 10.1.18807.8279

④本書をWebブラウザで閲覧された際、添付ファイルの展開およびダウンロードが行えない場合があるため、アプリケーションを使用しての閲覧を推奨します。

---

## 付録1

安定稼働支援サービスWebページで確認できる  
ファームウェア/ドライバ/ユーティリティとOS組合せ一覧表

# 付録1 安定稼働支援サービスWebページで確認できる ファームウェア/ドライバ/ユティリティとOS組合せ一覧表 (1/2)

表13 安定稼働支援サービスWebページで確認できるファームウェアとOS組合せ一覧表

[凡例] ○：表示、－：非表示

区分	名称	現在ver			最新ver		
		Windows (*1)	RHEL (*1)	VMware (*1)	Windows (*1)	RHEL (*1)	VMware (*1)
ファームウェア	BIOS	○	○	○	○	○	○
	iLO	○	○	○	○	○	○
	iLO Language Pack	○	○	○	○	○	○
	Innovation Engine	○	○	○	○	○	○
	Server Platform Services (SPS)	○	○	○	○	○	○
	Power Management Controller Firmware	○	○	○	○	○	○
	PCIe Device FW	○	○	○	○	○	○
	日立16Gb FCホストバスアダプター	－	－	－	－	－	－
	HDD/SSD FW(*2)	○	○	○	○	○	○
	NVMe FW	○	○	○	○	○	○
	PSU FW	○	○	○	○	○	○
	TPM FW	○	○	○	○	○	○
	SAS Expander FW	○	○	○	○	○	○

(\*1) 対象となるOSは、[1.1章](#) 前提条件に記載のサポートOSです。

(\*2) AHCI構成の場合、安定稼働支援サービスWebページの画面には表示されません。

# 付録1 安定稼働支援サービスWebページで確認できる ファームウェア/ドライバ/ユーティリティとOS組合せ一覧表 (2/2)

表14 安定稼働支援サービスWebページで確認できるドライバ/ユーティリティとOS組合せ一覧表

[凡例] ○：表示、－：非表示

区分	名称	現在ver			最新ver		
		Windows (*1)	RHEL (*1)	VMware (*1)	Windows (*1)	RHEL (*1)	VMware (*1)
ドライバ	PCIe Device Driver(*2)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)
	日立16Gb FCホストバスアダプター	－	－	－	－	－	－
	HDD/SSD Driver	－	－	－	－	－	－
	TPM Driver	－	－	－	－	－	－
	Chipset Driver	○ (*3)	－	－	○ (*3)	－	－
	Non-Volatile Memory Drivers	○ (*3)	－	－	○ (*3)	－	－
	iLO Automatic Server Recovery Driver	○ (*3)	－	－	○ (*3)	－	－
	iLO Channel Interface Driver	○ (*3)	－	－	○ (*3)	－	－
	Video Driver	○ (*3)	－	－	○ (*3)	－	－
	Intelligent Provisioning	○	○	○	○	○	○
ユーティリティ	Agentless Management Service	○	○	○	○	○	○

(\*1) 対象となるOSは、[1.1章](#) 前提条件に記載のサポートOSです。

(\*2) GPUのドライババージョンは安定稼働支援サービスWebページの画面には表示されません。

(\*3) 表示にはAgentless Management Serviceのインストールが必須です。

---

## 付録2

### 登録装置一覧画面の表示内容について

登録装置一覧画面の表示内容について以下に示します。

## ◆縦軸について

装置毎の情報を1行で表しています。

表示順としては、システム名/日立形名/製造番号(S/N)順に昇順に表示します。

			システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS
1	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAA31-879075-B21	CN771309GP	2025年04月03日 19:52	2025年04月03日 19:51	VMware ESXi 8.0 Update 3
2	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAD33-P28669-B21	CN705213X1	2025年03月13日 20:06	2025年03月13日 19:41	Windows 2025
3	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAP62-879075-B21	00525615			
4	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA254-P73942-B21	SGH428FXJ1	2025年03月13日 19:25	2025年03月13日 19:25	Red Hat Enterprise Linux 9.3
5	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA274-P69353-B21	SGHDL20101	2025年03月13日 19:12	2025年03月13日 19:11	Windows 2025
6	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA274-P69354-B21	SGHDL20121	2025年03月13日 19:12	2025年03月13日 19:11	Windows 2025

### <縦軸>

各行：装置毎の情報となります。  
表示順：以下の内容で昇順に表示します。  
第一ソートキー：システム名  
第二ソートキー：日立形名  
第三ソートキー：製造番号(S/N)

## ◆横軸について

構成情報を列で表示します。

			システム名	製品種別	日立形名	製造番号 (S/N)	ログ登録日時	ログ取得日時	OS
1	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAA31-879075-B21	CN771309GP	2025年04月03日 19:52	2025年04月03日 19:51	VMware ESXi 8.0 Update 3
2	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAD33-P28669-B21	CN705213X1	2025年03月13日 20:06	2025年03月13日 19:41	Windows 2025
3	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQAP62-879075-B21	00525615			
4	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA254-P73942-B21	SGH428FXJ1	2025年03月13日 19:25	2025年03月13日 19:25	Red Hat Enterprise Linux 9.3
5	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA274-P69353-B21	SGHDL20101	2025年03月13日 19:12	2025年03月13日 19:11	Windows 2025
6	<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細</a>		HA8000V	TQA274-P69354-B21	SGHDL20121	2025年03月13日 19:12	2025年03月13日 19:11	Windows 2025

### <登録装置一覧画面と同一の内容>

日立形名、製造番号(S/N)、ログ登録日時、ログ取得日時、OS、ステータス

登録装置一覧画面の各項目名とその内容を一覧形式で以下に示します。

表15 表示内容表

#	項目名	内容
1	システム名	システム名称
2	製品種別	製品種別
3	日立形名	セット形名
4	製造番号(S/N)	装置製番
5	ログ登録日時	hwiファイルをアップロードした日時
6	ログ取得日時	Hwiファイルを取得した日時
7	OS	OSバージョン
8	ステータス	安定稼働支援サービスのステータス情報
9	ファームウェア更新区分	ファームウェアの区分情報
10	アドバイザリ判定日時	アドバイザリ判定の完了日時
11	アドバイザリ判定実行指示日時	アドバイザリ判定の実行指示日時
12	アドバイザリ判定実行ステータス	アドバイザリ判定の実行ステータス
13	重要なお知らせ(件)	重要なお知らせの件数
14	セキュリティ情報(件)	セキュリティ情報の件数
15	アドバイザリ(件)	アドバイザリ情報の件数
16	備考	備考

---

## 付録3

**Systemファームウェア更新作業/ドライバパック提供の  
対象ファームウェア/ドライバー一覧表**

# 付録3 Systemファームウェア更新作業/ドライバパック提供の 対象ファームウェア/ドライバー一覧表 (1/3)

Systemファームウェア更新作業の対象のSystemファームウェアを表16に示します。  
ファームウェアの更新作業は、弊社サービス保守員が、お伺いし、代行実施します。

表16 Systemファームウェア更新作業の対象ファームウェア一覧表(1/2)

[凡例] ◎：対象、○：搭載時のみ対象、×：対象外

#	ファームウェア名称	ハードウェア安定稼働支援(オプション)サービス [Systemファームウェア更新作業/ドライバパック提供(システム装置)] (SH-E9H0-8N0AKS07)
1	System ROM	◎
2	iLO	◎
3	iLO Language Pack JP	◎
4	Innovation Engine	◎
5	Server Platform Services (SPS)	◎
6	Power Management Controller Firmware	◎
7	UBM Backplane PIC	○
8	NVMe Backplane PIC	○
9	Persistent Memory	○
10	TPM 2.0	○
11	PSU	○
12	SAS Expander FW	×
13	SSD(SAS/SATA RAID/SATA AHCI/Tri-mode)	×
14	HDD(SAS/SATA RAID/SATA AHCI/Tri-mode)	×

表16 Systemファームウェア更新作業の対象ファームウェア一覧表(2/2)

[凡例] ◎：対象、○：搭載時のみ対象、×：対象外

#	ファームウェア名称	ハードウェア安定稼働支援(オプション)サービス [System ファームウェア更新作業/ドライバパック提供(システム装置)] (SH-E9H0-8N0AKS07)
15	NVMe FW	×
16	NVMe FW(Tri-mode)	×
17	Smart Array	×
18	MegaRAID	×
19	NVMe Boot Device(NS204i)	×
20	NIC	×
21	InfiniBand	×
22	FCHBA(QLogic/Emulex)	×
23	GPU	×

# 付録3 Systemファームウェア更新作業/ドライバパック提供の 対象ファームウェア/ドライバー一覧表 (3/3)

ドライバパック提供の対象のSystemドライバを表17に示します。  
ドライバの更新作業は、提供するドライバパックを使用し、お客様自身にて実施ください。

表17 ドライバパック提供の対象ドライバー一覧表

[凡例] ◎：対象、○：搭載時のみ対象、×：対象外

#	ドライバ名称	ハードウェア安定稼働支援(オプション)サービス [System ファームウェア更新作業/ドライバパック提供(システム装置)] (SH-E9H0-8N0AKS07)
1	AMS	◎
2	Chipset Driver	○
3	Video Controller	○
4	iLO Driver	○
5	PMEM	○
6	オンボードLOM (331i,369i,332i,361i,BCM5712)	×
7	Smart Array	×
8	MegaRAID	×
9	NVMe Boot Device(NS204i)	×
10	NIC	×
11	InfiniBand	×
12	FCHBA (QLogic/Emulex)	×

---

## 付録4

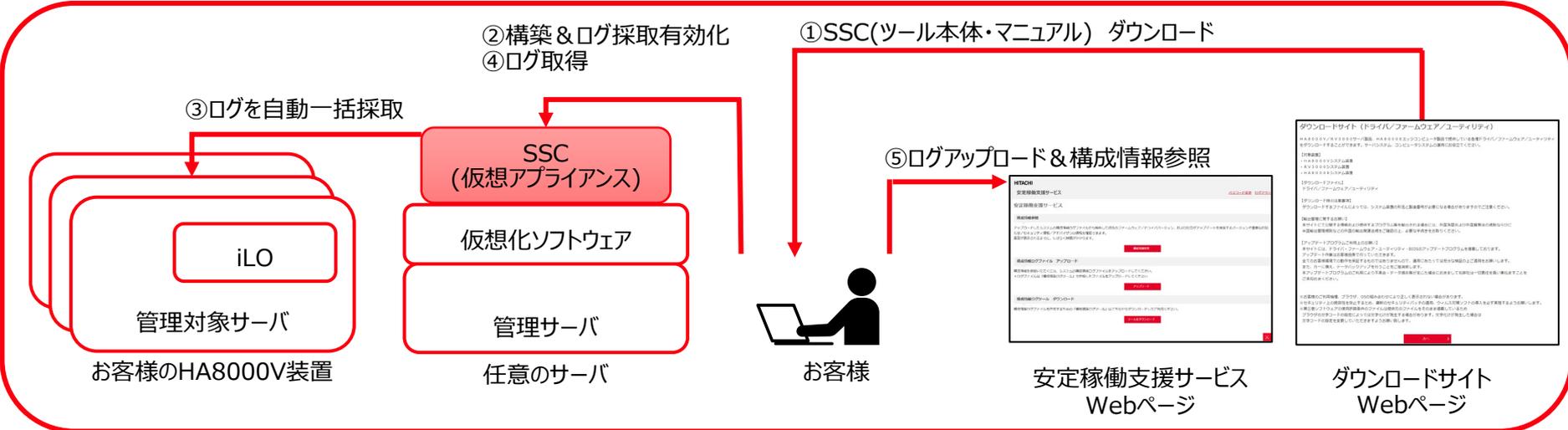
### SSCを使用した構成情報ログ取得について

構成情報ログは、SSC(Simple Server Console)を使用して一括採取することが可能です。

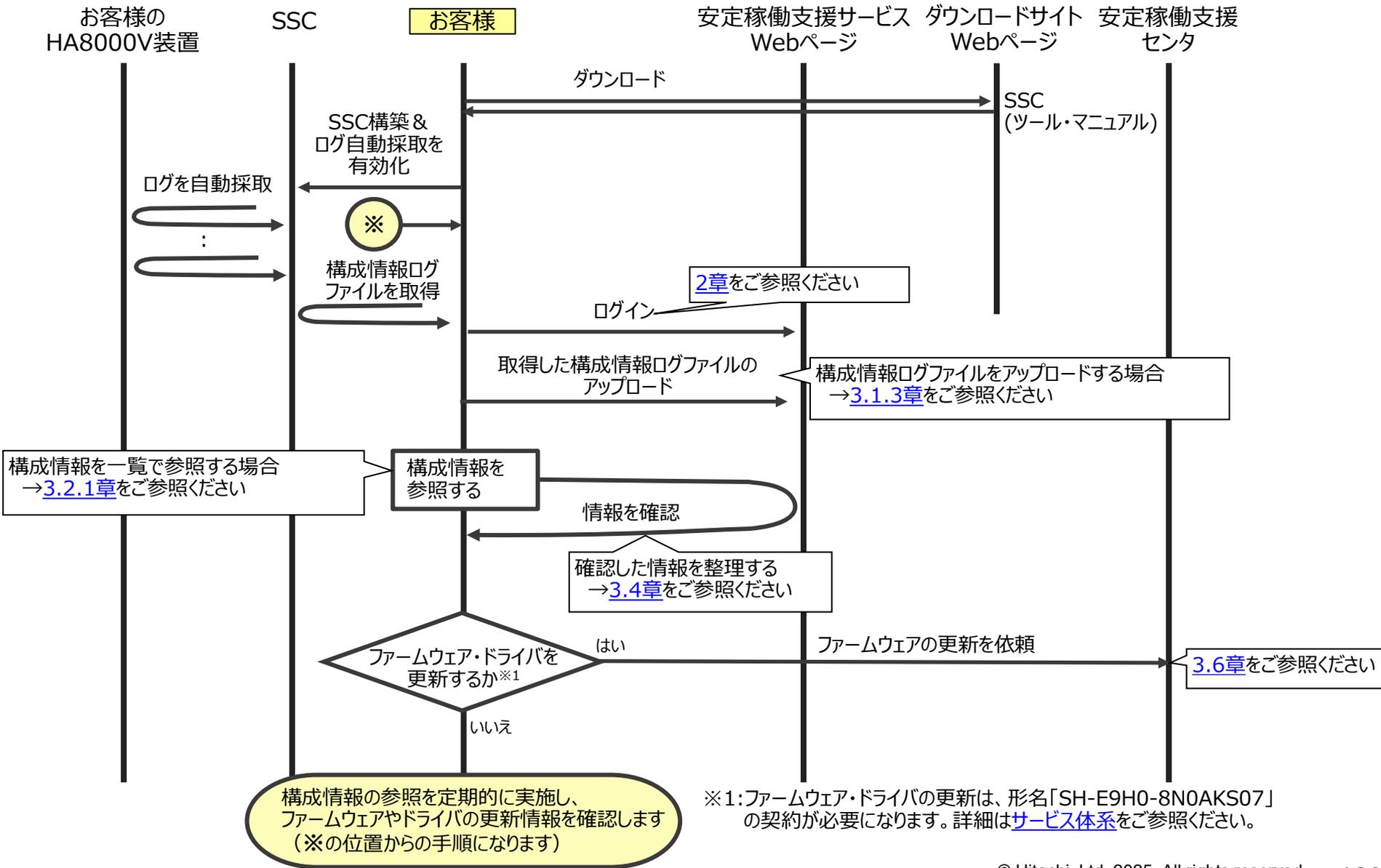
Simple Server Consoleとは…  
システム基盤の論理構成および物理構成の情報を可視化し、運用時の定型操作を自動化するツールです。  
ハードウェア安定稼働支援サービスでは、SSCを使用した構成情報ログの一括採取が可能です。

Simple Server Consoleを使うには…  
ご使用の際には、まずSSCの構築が必要になります。

- (1)SSCの使用をご希望の場合は、[ドライバ・ファームウェア・ユーティリティ] (下記URL)の「HA8000Vダウンロードサイト」より、ツール本体およびマニュアルが入手可能です。ダウンロードサイトへのアクセス方法は付録6をご参照ください。
- (2)入手したマニュアルに従い環境構築/ログ採取設定後、採取されるzipファイル※をダウンロードします。  
※デフォルトでは、LOG\_<日時>.zipというファイル名です。
- (3)ダウンロードしたzipファイルを、そのまま安定稼働サービス上へアップロードしてください。  
※アップロード方法については、3.1.3章をご参照ください。



SSCご使用イメージ



---

## 付録5

### 構成情報画面の表示内容について

「確定」と「判定」の押下状態により表示される推奨バージョンに差異があります。

**構成情報**

アップロードしたシステムの構成情報ログファイルから解析した現在のファームウェア/ドライババージョン、および日立がアップデートを推奨するバージョンや重要なお知らせ/セキュリティ情報/アドバイザリ情報を確認できます。  
 ログにOSの情報がなかった場合は結果が表示されていませんので、OSの種類を選択し「判定」ボタンをクリックして情報を更新してください。  
 「確定」ボタンはファームウェア更新サービスをご契約いただいた際に有効化されます。(HA8000V/トナー保守モデルは対象外です。※1)  
 ドライバ/BIOSのダウンロード期間は作成日から6か月間です。  
 ※1 HA8000V/トナー保守モデルをご購入のお客様の場合、ファームウェア更新サービスは、お買い求め先の販売会社様からの提供になります。  
 お買い求め先の販売会社様の営業窓口までお問合せください。

日付	TQAA33-P26827-B21
製造番号 (S/N)	VG02NP0294
ログ取得日時	2025年03月03日 14:15
OS	VMware ESXi 6.7.0 Update 3
ステータス	ログアップロード済み
最終更新日時	2025年03月05日 13:23
ドライバ/バック	DriverPack_VG02NP0294_202304261535.zip

「判定」をクリックすると推奨バージョンが最新の情報に更新されます。

**バージョン情報**

バージョン情報を次のように表示します。  
 ・現在お使いいただいているバージョンと推奨バージョンが同一の場合に黒い文字列で表示  
 ・現在お使いいただいているバージョンが推奨バージョンと異なる場合には赤い文字列で表示  
 ・出陣時バージョンは、出陣時にログを取得していない装置に対しては表示されません。  
 ・ファームウェア/ドライバは以下のサイトからダウンロードすることができます。  
 インストール方法はダウンロードファイルの詳細情報からご確認ください。  
<https://hdsrv3.hv.hitachi-systems-es.co.jp/qms/ext/DriverDownloadTop.aspx>

ファームウェア - iLO (1) >

ユニット名	製造番号	出陣時バージョン	現在バージョン	推奨バージョン
iLO 5	-	-	2.95 Jul 19 2023	3.10 Dec 12 2024

ファームウェア - BIOS (1) >

ユニット名	製造番号	出陣時バージョン	現在バージョン	推奨バージョン
System ROM	-	-	U46 v2.22 (09/05/2024)	U46 v2.24 (10/04/2024)

## <推奨バージョン情報>

「確定」クリック前：構成情報ページにアクセスした時点の最新推奨バージョンが表示されます。

「確定」クリック後：「確定」をクリックした時点の最新推奨バージョンが表示されます。  
 ※次回以降のアクセス時も、この時点の推奨バージョンが表示されます。

「判定」クリック後：「判定」をクリックした時点の最新推奨バージョンが表示されます。

※確定ボタンは、SH-E9H0-8N0AKS07のご契約後に選択可能となります。  
 詳細は[3.6.2 ファームウェアバージョン確定](#)をご参照ください。  
 ※判定ボタンの詳細については、[3.5.1 判定機能](#)をご参照ください。

**アドバイザリ (104) >**

ファームウェア・ドライバ・ユーティリティなどに関する問題と解決策をお知らせします。  
 (2023年3月31日公開分まで)

文書番号	タイトル	公開日 (更新日)	チェック	チェック日
ADV-2022-0035	<a href="#">[アドバイザリ]Innovation_Engineファームウェア 0.2.2.2 / 0.2.2.3を使用する環境におけるCPU使用率の低下、ネットワークトラフィックのドロップ、ファンの高速回転警報に懸念</a>	2023/1/23	<input checked="" type="checkbox"/>	
ADV-2022-0153	<a href="#">[アドバイザリ]ドライバおよびバックプレーン(ドライブケース)が正しく認識されない現象について</a>	2022/12/23	<input type="checkbox"/>	
ADV-2022-0148	<a href="#">[アドバイザリ]QL41401-A2G_Adapterのファームウェアバージョン8.59.05未満を使用しているとリンクダウン状態になる現象について</a>	2022/12/23	<input type="checkbox"/>	
ADV-2022-0135	<a href="#">[アドバイザリ]Service Pack for HA8000V (SPH) Version 6.70の提供について</a>	2022/12/23	<input type="checkbox"/>	

## <アドバイザリ情報>

アドバイザリに表示される情報は、「確定」「判定」の操作状況に関わらず常に最新の状態です。

---

## 付録6

HA8000Vダウンロードサイト アクセス方法について

本サービスで使用する各種ツール及びマニュアルは、「日立アドバンスサーバ HA8000Vシリーズ ダウンロードサイト」から入手可能です。ダウンロードサイトからの各種ツール・マニュアルのダウンロード方法は以下手順をご確認ください。

①日立アドバンスサーバHA8000Vシリーズの「ダウンロード」にアクセスし、**「HA8000Vダウンロードサイト(新規ウィンドウを表示)」をクリック**します。

< URL: <https://www.hitachi.co.jp/products/it/ha8000v/download/index.html>>

The screenshot shows the Hitachi website's download page for the HA8000V series. The page has a navigation bar with 'ダウンロード' (Download) highlighted in red. Below the navigation bar, there's a large 'ダウンロード' (Download) section with a yellow background. To the right, there's a sidebar with 'お問い合わせ' (Contact Us) and 'メールマガジン' (Email Magazine) buttons. The main content area lists various resources like 'ドライバ・ファームウェア・ユーティリティ' (Drivers, Firmware, Utilities) and '製品マニュアル' (Product Manuals). A red callout box with the text '①クリック' (Click) points to a link labeled 'HA8000Vダウンロードサイト(新規ウィンドウを表示)' (HA8000V Download Site (Open in new window)).

- ②ダウンロードサイト(ドライバ/ファームウェア/ユーティリティ)が表示されますので「次へ」をクリックします。
- ③「機種」「OS」「SPH/SPRバージョン」の入力画面が表示されますので、**対象装置の情報を選択し「検索」をクリック**します。  
※対象SPHバージョンは分からない場合は、指定なしで検索しても問題ありません

### ダウンロードサイト (ドライバ/ファームウェア/ユーティリティ)

HA8000V/RV3000サーバ製品、HA8000Eエッジコンピュータ製品で提供している各種ドライバ/ファームウェア/ユーティリティをダウンロードすることができます。サーバシステム、コンピュータシステムの運用にお役立てください。

【対象装置】

- ・ HA8000Vシステム装置
- ・ RV3000システム装置
- ・ HA8000Eシステム装置

【ダウンロードファイル】

ドライバ/ファームウェア/ユーティリティ

【ダウンロード時の注意事項】

ダウンロードするファイルによっては、システム装置の形名と製造番号が必要になる場合がありますのでご注意ください。

【輸出管理に関するお願い】

本サイトにて公開する情報および提供するプログラム等を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則などの外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

【アップデートプログラムご利用上のお願い】

本サイトには、ドライバ・ファームウェア・ユーティリティ・BIOSのアップデートプログラムを掲載しております。アップデート作業はお客様自身で行っていただきます。全てのお客様環境での動作を保証するものではありませんので、運用にあたっては充分な検証の上ご運用をお願いします。また、万が一に備え、データバックアップを行うことをご推奨致します。本アップデートプログラムのご利用により不具合・データ損失等が生じた場合におきまして弊社は一切責任を負いませんことをご承知おください。

※お客様のご利用機種、ブラウザ、OSの組み合わせにより正しく表示されない場合があります。  
※セキュリティ上の脆弱性を防止するため、最新のセキュリティパッチの適用、ウイルス対策ソフトの導入を必ず実施するようお願いいたします。  
※第三者ソフトウェアの使用許諾条件のファイルは提供元のファイルをそのまま掲載しているためブラウザの文字コードの設定によっては文字化けが発生する場合があります。文字化けが発生した場合は文字コードの設定を変更していただきますようお願い致します。  
※各ドライバ/ファームウェア/ユーティリティに記載していた「重要性」につきましては、社内基準統一のため、2024年11月以降の発行/更新ファイルには記載しておりません。

次へ >

ページの先頭へ

### ダウンロードサイト (ドライバ/ファームウェア/ユーティリティ)

検索条件を選択して検索してください

当サイトのご利用方法について

機種	選択してください
OS	選択してください
SPH/SPRバージョン	選択してください

最新のみ

検索 > リセット ✕

ページの先頭へ

③装置情報選択

②クリック

④ 検索条件に合致した情報が表示されますので、必要なツールをダウンロードします。

ユーティリティ (15) >

説明	バージョン	サイズ (MB)	公開日	注
<a href="#">HA8000V/RV3000 JP1イベント通知ツール</a>	01-20	6.582	2025/02/28	
<a href="#">Alive Monitor for Windows</a>	0900-00	0.429	2025/02/28	
<a href="#">RESTful Interface Tool for Windows</a>	5.3.0.0(10 10 2024)	11.753	2025/02/28	*
<a href="#">HPE Windows Data Collection Tool</a>	9.30 (28 1 2025)	16.202	2025/02/28	*
<a href="#">Agentless Management Service for Windows X64</a>	2.60.1.0	25.236	2025/02/28	*
<a href="#">MegaRAID MRシリーズコントローラ対応 HDDエラー監視サービス for Win</a>	1.0.0.0	0.313	2025/02/28	
<a href="#">HDD/SSD FW更新用ツール(SPH)</a>	1.0.0	1354.303	2025/02/28	*
<a href="#">HBAManager CLI ユーティリティ for Windows Server 2025</a>	14.4.329.2	5.546	2025/02/28	
<a href="#">QConvergeConsole CLI ユーティリティ for Windows Server 2025</a>	3.1.0.6	4.985	2025/02/28	
<a href="#">Intelligent Provisioning (IP) for HA8000V Gen10 Servers</a>	Ver.3.90	1041.447	2024/12/20	
<a href="#">ハードウェア安定稼働支援サービス向け構成情報ログツール</a>	1.4.1	50.205	2024/12/20	*
<a href="#">MIB files for HA8000V/RV3000</a>	01-18-00	0.382	2024/11/01	*
<a href="#">Simple Server Console(OVA版)</a>	1.3.4	1439.921	2024/10/04	
<a href="#">Simple Server Console(Hyper-V版)</a>	1.3.4	1299.322	2024/10/04	
<a href="#">ハードウェア安定稼働支援サービス向けService Pack for HA8000V (SPH)</a>	6.5.1	992.334	2022/04/22	*

ページの先頭へ

検索条件に合致した情報を表示しますので、表示された項目の中から必要な情報をダウンロードしてください。

**HITACHI**